

No. 2

社会開発協力部報告書

ジョルダン・ハシェミット王国

職業訓練技術学院

実施協議調査団報告書

平成9年5月
(1997年5月)

JICA LIBRARY



J 114040011

国際協力事業団
社会開発協力部

社協二

JR

97-011

ARY

ジョルダン・ハシェミット王国

職業訓練技術学院

実施協議調査団報告書

平成9年5月
(1997年5月)

国際協力事業団
社会開発協力部



1140400 [1]

序 文

ヨルダン・ハシェミット王国は、工業製品の品質向上による輸出競争力の強化と雇用拡大を目的に金属・機械加工分野の人材育成を急ぎ、同国労働省の傘下にある職業訓練公社の一機関として首都アンマン市内に新たな職業訓練センターを設置する計画をたて、訓練プログラム充実のためわが国にプロジェクト方式技術協力を求めてきた。

この要請を受けて国際協力事業団は1995年（平成7年）6月に事前調査団を派遣し、同国の人材育成ニーズ、協力の妥当性を確認したのをはじめ、1995年（平成7年）11月の長期調査では機材、訓練カリキュラム等の協力内容について合意するとともに、ヨルダン側が世界銀行の協力を得て建設する訓練施設の工事の進捗状況やその完工予定等について確認を行った。

訓練施設竣工のめどがたち、訓練コース開設準備の予算措置や人員配置についてヨルダン側実施体制整備も本格化してきたことを踏まえ、ヨルダン側と「職業訓練技術学院」プロジェクト実施のための協議を行って討議議事録(R/D)を締結する運びとなり、1997年（平成9年）4月4日から17日まで労働省職業能力開発局海外協力課長 井口治氏を団長とする実施協議調査団を現地に派遣した。同調査団は先方との協議を通じて、技術協力を本年10月1日から5年間にわたり実施することで合意し、R/D等の署名を取り交わした。

本報告書は、同実施協議調査団の調査・協議結果を取りまとめたものであり、今後のプロジェクト展開にあたって広く活用されることを願うものである。ここに、調査団の各位をはじめ、ご協力いただいた外務省、労働省、在ヨルダン日本国大使館など関係各機関の皆様へ深く感謝し、今後のさらなるご支援をお願いする次第である。

平成9年5月

国際協力事業団
理事 佐藤 清



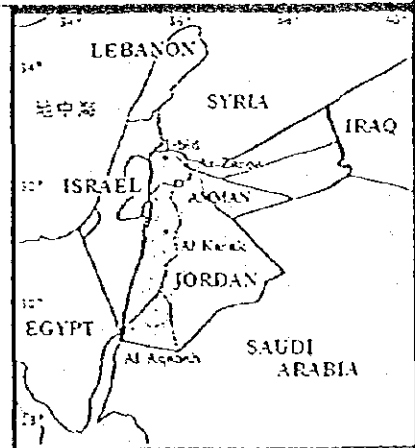
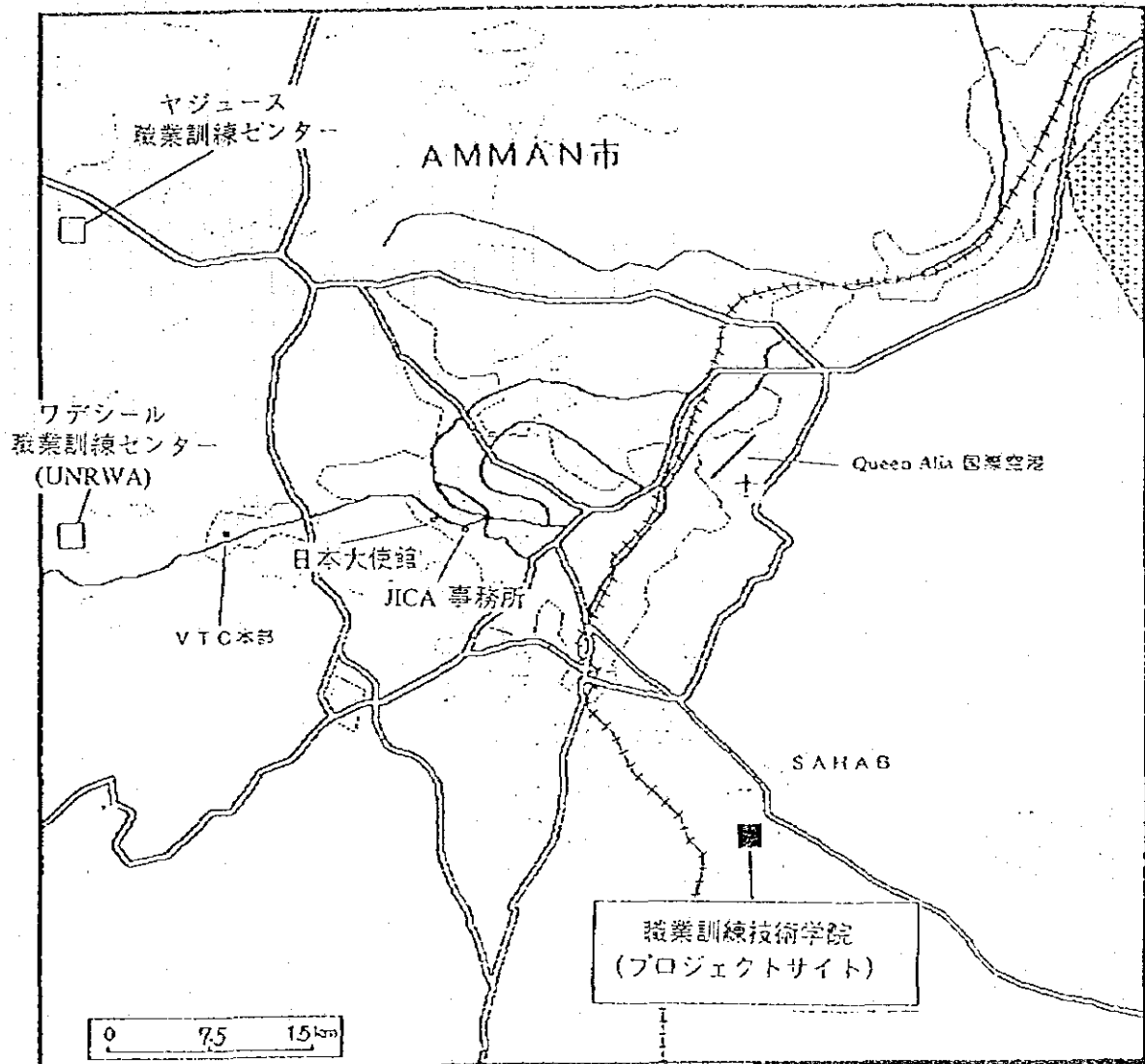
写真1：R/D署名

(右から、Ali Nasrallah 職業訓練公社総裁、Ismail Hindwi
職業訓練公社技術顧問、井口治団長)



写真2：R/D署名

アンマン市及び周辺地図



目 次

序文

写真

地図

目次

1. 実施協議調査団の派遣	1
1-1 調査団派遣の経緯と目的	1
1-2 調査団の構成	2
1-3 調査日程表	3
1-4 主要面談者	3
2. 要約	5
3. 討議議事録の交渉経緯	7
3-1 交渉経緯	7
4. プロジェクト実施上の留意点	9
付属資料	
1. 討議議事録等	15
(1) 討議議事録 (R/D)	15
(2) ミニッツ (M/M)	27
2. 職業訓練技術学院建物平面図	37
3. R/D署名についての新聞記事	55

1. 実施協議調査団の派遣

1-1 調査団派遣の経緯と目的

(1) 背景となったジョルダン情勢

協力対象国であるジョルダン・ハシェミット王国は中東地域のムスリム圏にあり、同国は宗教、報道の自由、基本的人権の確立を国造りの基本方針として民主化を推し進めており、西側諸国との関係も良好である。しかしながら経済的側面から見ると石油などの鉱物資源による収入はあまり望めず、国内産業として農産物（北部ジョルダンバレー地域）、軽工業（織物、食品、加工品他）及び人的資源の輸出（海外出稼ぎ者による本国送金）に頼らざるえない。

ジョルダンはこれまで、社会経済発展のために、数々の国家開発計画（第1次から第3次）を策定、実施し、着実な効果を上げてきた。しかしながら、同国の主たる貿易相手国がイラク、サウディ・アラビアであるため同国の経済状態は周辺産油国の経済状況に大きく影響される。1990年以降、湾岸戦争後の対イラク経済制裁により貿易量は激減した。このため、1989年の経常収支は3億8490万ドルの黒字であったのが、1992年には7億6520万ドルの赤字に陥っている（International Financial Statistics:IMF1994年）。さらに湾岸戦争勃発後、20万人ともいわれる海外出稼ぎ者が帰国して国内の失業者数が著しく増加し、物価も上昇した。

このような経済的危機に対処するため、同国は経済の安定的発展を主眼とした第3次国家開発計画（1993年～1997年）を策定した。同計画で経済構造の改革のため、投資の促進、工業団地の建設など工業振興政策を主要目標のひとつに挙げ、国内産業の国際競争力強化を目指して労働者の生産性、製品水準の向上及び労働市場のニーズに十分対応しうる人材を育成する教育・職業訓練の充実を主要課題と位置付けている。

(2) 金属・機械加工分野の現状

ジョルダンは第3次国家開発計画において技能者育成を目的に7万人の職業訓練・再訓練を行うとの具体的数値目標を定めており、この目標達成のため、職業訓練施設の新設、養成訓練の拡充、新しい訓練コースの設定などが計画されている。

同国では工業セクターの中でも特に製造業を経済成長と雇用拡大の重要セクターと位置付けており、金属・機械加工分野の企業数が増えつつあることから今後同分野の技術者ニーズが高まることを見込まれている。金属・機械加工分野における技術レベルを向上させることにより、国内工業製品の品質を向上させ、これをもって周辺国への輸出競争力を強化できれば、製造業は拡大して国内雇用吸収力を増大させ、失業問題への対処効果も期待できる。

(3) 調査団派遣の目的

ジョルダン国政府は工業製品の品質向上等を通じた同国産業の輸出力の強化及び雇用の

拡大を目的として金属・機械加工分野の人材育成を図るため、労働省傘下にある職業訓練公社（VTC：Vocational Training Corporation）が管轄する一機関としてアンマン市内に新たな職業訓練施設を設置することを計画し、1993年7月、わが国に対しプロジェクト方式技術協力を要請してきた。

これを受けた国際協力事業団は1995年6月、事前調査団を派遣して、同国の人材育成ニーズ、協力の妥当性を確認したのをはじめ、1995年11月の長期調査で機材、訓練カリキュラム等の協力内容について合意するとともに、先方が世界銀行の協力を得て準備することとしていた施設の建設進捗状況ならびに完工予定等を確認した。

以上の結果を踏まえ、ジョルダン側とプロジェクトの実施のための協議を行い、討議議事録（R/D：Record of Discussions）を締結する目的で実施協議調査団の派遣となった。

1-2 調査団の構成

- | | | |
|----------|-----------|----------------------------------|
| 1) 井口 治 | （総括） | 労働省 職業能力開発局 海外協力課長 |
| 2) 掛水正二 | （訓練計画） | 雇用促進事業団 職業能力開発指導部
国際協力課 専門部 |
| 3) 前田義人 | （機械加工） | 雇用促進事業団 鳥取職業能力開発促進センター
訓練課 講師 |
| 4) 田屋耕作 | （塑性加工／溶接） | 雇用促進事業団 君津職業能力開発促進センター
訓練課 講師 |
| 5) 小田桐久夫 | （協力企画） | 国際協力事業団社会開発協力部
社会開発協力第二課 特別嘱託 |

1-3 調査日程表

日順	月日(曜日)	移動及び業務
1	4月4日(金)	成田 AF275 (12:00) ~ パリ(17:20)
2	5日(土)	パリ AF8172 (13:30) ~ アマン(21:10)
3	6日(日)	JICA事務所、企画省、労働省、職業訓練公社(VTC)、大使館表敬及び事前打合せ
4	7日(月)	VTCとの協議、プロジェクト視察、サハープ職業訓練センター視察、Universal Die Manufacturing社視察
5	8日(火)	VTCとの協議
6	9日(水)	VTCとの協議、Metal Industries社視察
7	10日(木)	団内打合せ
8	11日(金)	資料整理
9	12日(土)	R/D協議
10	13日(日)	R/D協議
11	14日(月)	R/D、M/Mの署名、OSHI*、TDI**、TTI***視察
12	15日(火)	企画省、大使館、JICA事務所へ報告
13	16日(水)	アマン RJ261 (9:30) ~ アムステルダム (13:25) アムステルダム (19:30) ~
14	17日(木)	成田(14:00)

OSHI* : Occupational Safety and Health Institute 職業安全・衛生研究所
 TDI** : Training Development Institute 訓練開発研究所
 TTI*** : Testing and Training Institute 検査・訓練研究所

1-4 主要面談者

<ジョルダン側>

◇労働省

Salch Khasawneh 労働大臣

◇企画省

Salem Oghawi 次官補、国際協力担当

Nael Al-Hajaj 局長補 二国間協力局

◇職業訓練公社 (VTC)

Ali Nasrallah 総裁

Ismail Hindawi 技術顧問

Yosef Mohammed El-Karain 法律顧問

Mohamed Jamal Japrel Juneydi 副裁補 (管理担当)

Hisham Rawashdeh 副裁補 (学院、学院長担当)

Faruk Sayel Nimer	副裁補 (訓練センター担当)
Yousef Abu Sabha	供給課長
Mustafa Abu Al-Rub	管理課長
Faysal Abu Khlefat	財務課長
Hani Khlefat	計画課長
◇マルカ女性訓練センター	
Ibtisam Habahbeh (Ms)	校長
◇職業安全・衛生研究所	
Faisal Al Atwah	訓練部長
◇訓練開発研究所	
Bassam Saleh	所長
◇検査・訓練研究所	
Yousef Mohmoud Hawamdeh	所長

<日本側>

◇在ヨルダン日本国大使館	
木村 崇之	特命全権大使
近藤 勝則	二等書記官
◇ヨルダンJICA事務所	
小林 毅	所長
久野貴一郎	次長
大野 裕枝	所員
◇専門家	
藤本 篤	VTC本部
藤広 勝彦	VTCヤジュース職業訓練センター 民活専門家 (铸造)
山川 俊彦	UNRWAワディースール職業訓練センター (木工)
鈴木 克己	Royal Scientific Societyシニア海外ボランティア (熱処理)
足立 修治	VTCヤジュース職業訓練センターJOCV (NC工作機械)

2. 要約

本案件プロジェクトは、ジョルダン国労働省職業訓練公社（VTC）の金属・機械加工分野の職業訓練を主な訓練対象分野とする新規のインスティテュートに対する技術協力と位置付けられており、本プロジェクトを実施することにより質の高い技能者を輩出することが期待されている。

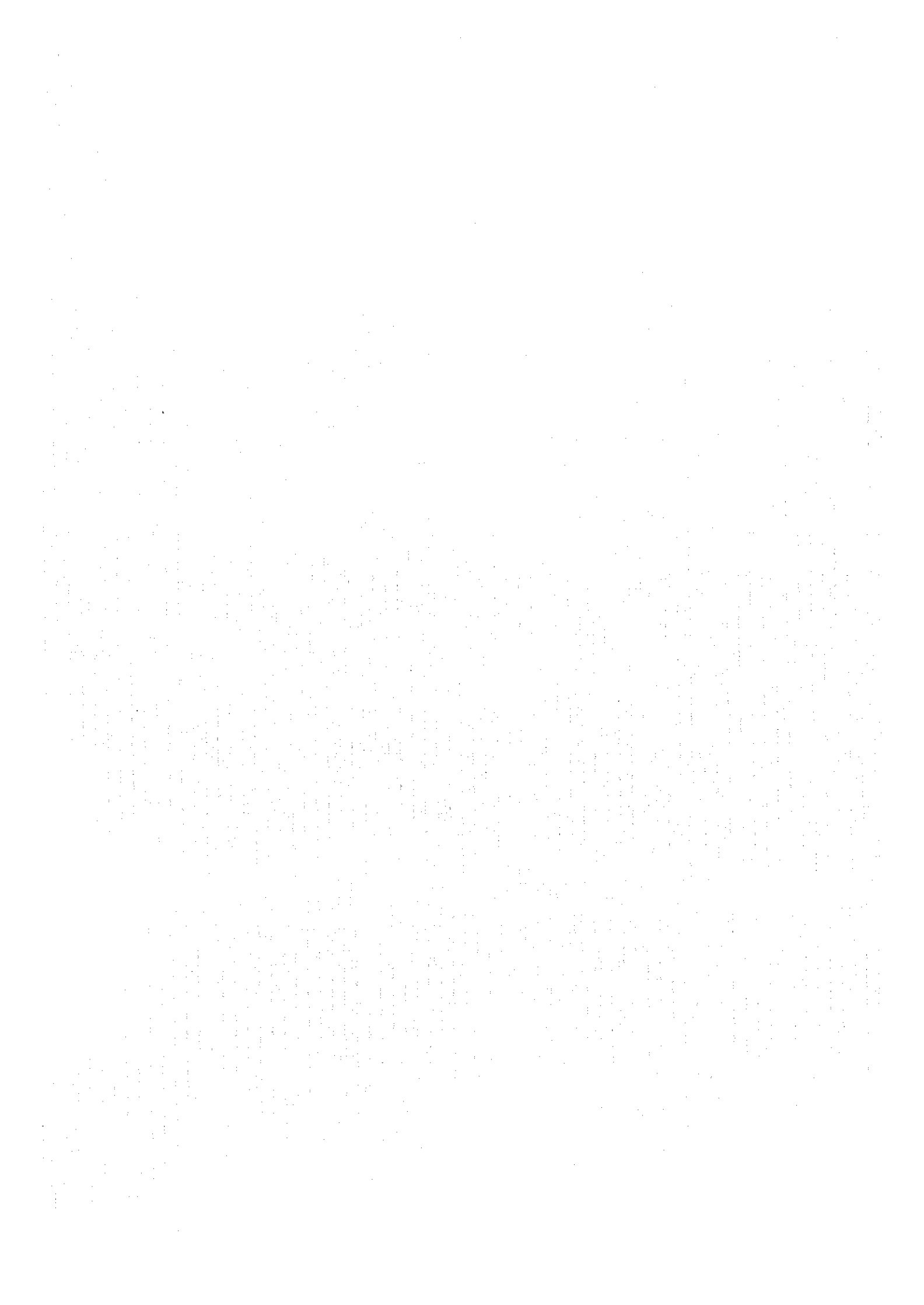
実施協議においては、事前及び長期調査によりプロジェクト実施に関する課題は解消されていたことから協議は順調に進行した。

本案件のプロジェクトの実施について、本調査団及びジョルダン側関係機関代表により討議された主な内容は以下のとおりである。

- (1) 供与機材に関し、機材の内容詳細については日本側の計画予算内において、日本側専門家及びジョルダン側カウンターパート（C/P）双方の協議により、年度ごと決定する。
- (2) C/P研修については、毎年3～4名受入れることで合意。平成9年度はすでに、4協力分野（職業訓練行政、機械、塑性加工、溶接）の4名が6月から約3ヵ月間日本で研修する計画ができていたが、C/P任命のスケジュールの都合から同時期に全分野の研修を実施するのは難しく、日本人専門家の派遣時期等と照らし合わせて順次受入れる。
- (3) 合同委員会に関し、ジョルダン側から構成メンバーの変更を求めてきた。

その内容は、計画されていた構成メンバーに加えジョルダン側実施機関であるVTCの組織内上位役職であるAssistant Director General for the Institute、VTC及びConsultant for Director General for Technical Affairs、VTCの2役職員を構成メンバーとして追加を求めるものであった（詳細は、ANNEX VI参照）。この変更によりジョルダン側実施機関との関係が、より密接となることから調査団としては特に異議なしとした。

本案件プロジェクト実施にかかる討議議事録（R/D）及びミニッツは、日本・ジョルダン両国関係者間において協議され、各項目について合意し、1997年（平成9年）4月14日、関係者同席の上、井口調査団長とVTC総裁らが同書面に署名して、これを取り交わした。



3. 討議議事録の交渉経緯

3-1 交渉経緯

(1) 討議議事録 (R/D)

本案件R/Dについては、これまでの調査（1995年6月：事前調査、1995年11月：長期調査）でプロジェクト実施にかかる内容の大枠をジョルダン側と合意していた。さらに本案件にかかるジョルダン側R/D署名者であるジョルダン国職業訓練公社（VTC）総裁Ali Nasrallah氏が本調査団派遣前に研修員（職業訓練行政：個別派遣専門家のC/P）として来日した際、同R/D案の概要を提示し、その内容については事前に検討を依頼しておいた。このため実施協議は日本側案に沿って、比較的順調に進行した。

ただし、ジョルダン側からR/Dの基本的性格について、「ジョルダンにおいては、国家レベルの技術協力は、その基本文書について内閣の承認が必要であり、性格上、同文書は協定または、交換公文にすべきである」との意見が提出された。

これに対して本調査団は、「R/Dは技術協力関係実施機関間の合意文書であり、合意内容は、一定の内容を有する技術協力の実施を各々自国政府に勧告することである。したがって、これは国際約束を形成するものではないが、協力実施上の基本文書であること。また、かかる勧告を受けて両国政府が、所定の技術協力フォームを添付した口上書等の公文書を交換することによって国際約束を形成し、これに基づき具体的な協力（専門家派遣他）が実施される」と説明、合意を得た。

また、プロジェクトの名称について、ジョルダン及び日本側とも「The Project for Specialized Training Institute」で合意しているが、ジョルダン側は、同学院計画策定の当初、金属・機械加工分野の訓練を実施する学院であることから、その名称を「Metal Working and Machinery Industry Development Institute」（1993年7月資料より）とし、自国政府へ計画案を提出した経緯があり、この名称が、まだ国内で通用しているとのことであった。本調査団との協議においては、プロジェクトの名称は「The Project for Specialized Training Institute」であるとし、ジョルダン側もこの点合意していることから、上記事実についてはプロジェクト運営には、特に支障がないと判断した。

(2) ミニッツ

ミニッツについても、日本側案でおおむね合意した。その概要は以下のとおりである。

① PDM

本調査団のPDM案については、事前調査団により作成されたものと内容に変わりはないが、前PDMで構成がロジカルでなかった部分を修正し、より理解しやすいPDMを本調

査団案とした。上記内容をジョルダン側に説明し了解を得た。

② 暫定実施計画 (TSI)

ジョルダン側から訓練コースの名称変更案が出された。変更内容は以下のとおりで、本調査団としても、変更前の名称では訓練内容に誤解を生じやすい部分もあるとの見解から、訓練コース名称の変更に合意した。

変更後の名称は以下のとおり。

ANNEX II TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION

IV TRAINING PROGRAM

変更前

変更後

b) LONG-TERM UPGRADE TRAINING

→ MID-TERM UPGRADE TRAINING

(長期向上訓練コース：1年間)

変更の理由：本来1年間の訓練期間は中期に分類されることから名称を変更する。

c) SHORT AND MEDIUM TERM APPRENTICESHIP AND UPGRADE TRAINING → SHORT-TERM UPGRADE TRAINING AND UPGRADE TRAINING

(短期・中期養成向上訓練コース：
3ヵ月以下1年未満)

変更の理由：この訓練コースには、在職者訓練や失業者の訓練も含まれており、前名称ではわかりにくいため変更する（1年未満の訓練期間は短期に分類される）。

③ カウンターパート (C/P) 研修

C/P研修については、毎年3～4名受入れることで合意した。

平成9年度はすでに、4協力分野（職業訓練行政、機械加工、塑性加工、溶接）で4名について日本研修を実施する計画としているが、ジョルダン側のC/P任命のスケジュールの都合上、同時期に全分野の研修を実施するのは難しく、日本人専門家の派遣時期等と照らし合わせて順次受入れることで合意した。

④ ジョルダン側の運営予算

ジョルダン側のプロジェクト運営予算の計画を確認し、ANNEX Vとして添付した。

(IJD=187.9万円、97年4月現在)

4. プロジェクト実施上の留意点

(1) ジョルダン職業訓練技術学院の組織体制

1) 職業訓練公社 (VTC) における学院の位置付け

VTCの中での学院は図-1に示すように、すでに運営されている3つのインスティテュートと横ならびになる4番目のインスティテュートとして位置付けられる。VTCのインスティテュートは、VTCの所有する訓練施設の模範施設あるいは特別の訓練コースを有する施設であり、特に本学院は機械金属分野のみならず他のVTCの訓練施設の模範となるように期待されている。具体的には次のような項目について技術、ノウハウの普及を期待されている。

- ・ 専門分野の技術、技能の向上
- ・ 訓練技法の向上
- ・ 訓練教材の開発
- ・ 訓練管理能力の向上
- ・ 訓練評価の実施
- ・ 企業ニーズに対応した訓練の開発

2) 学院の組織

本学院では技術移転を含めたスムーズなプロジェクト運営のためミニッツANNEX VIに示す組織がつけられた。すなわち、VTC総裁の下に学院のマネージメント担当(学院・学院長担当：副総裁)を、専門分野担当としてはプロジェクト・スーパーバイザー(技術顧問)を配置し、両職をチーフ・アドバイザーのカウンターパート(C/P)と位置付けている。もちろん、学院長は技術移転を行う主なC/Pであり、VTC総裁も間接的ながらC/Pであることには変わりない。

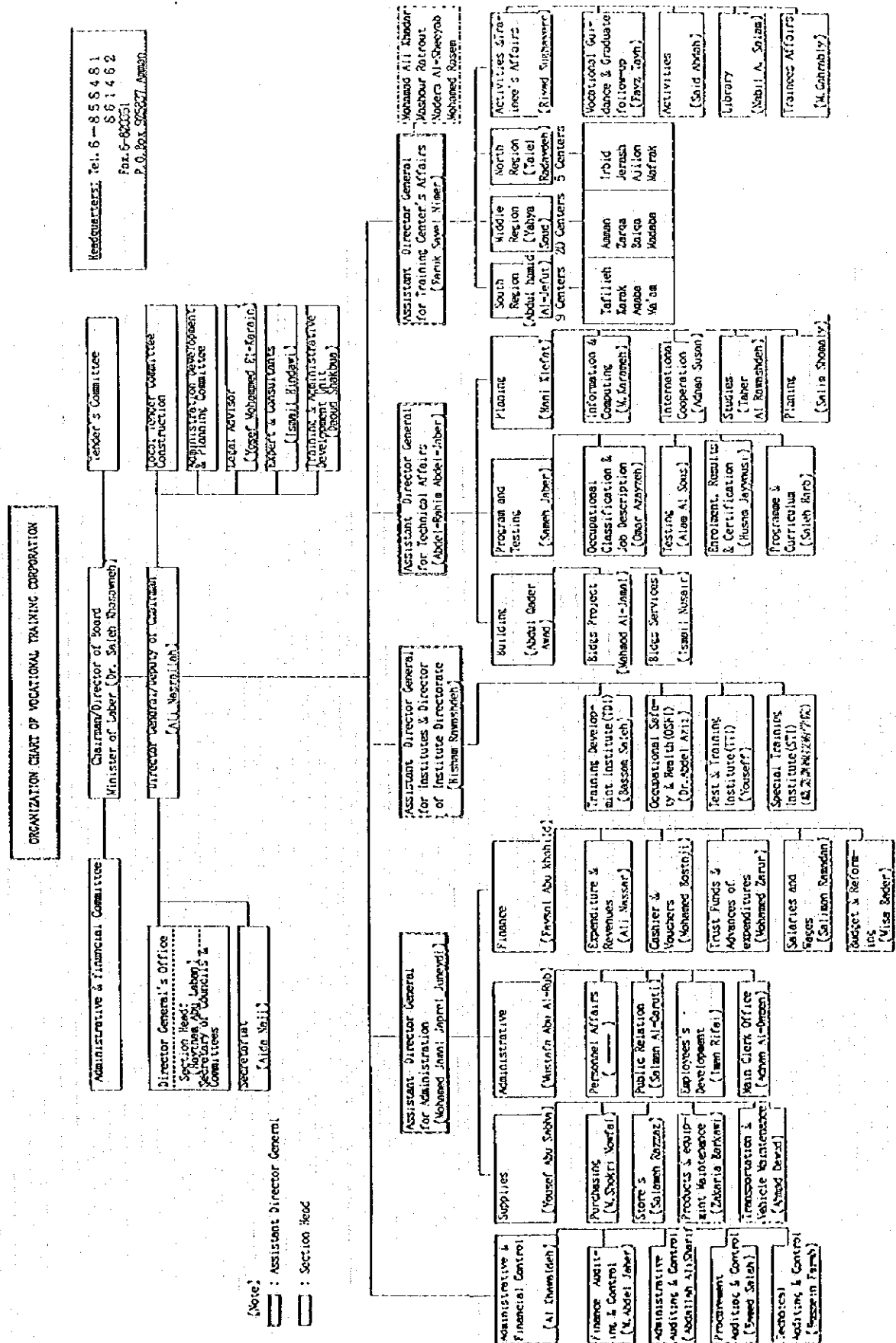
訓練計画分野のC/Pは訓練課長(Occupational Safety and Training Supervisor)となる。このような職は他のVTCの施設にはなく、本プロジェクトのために特別に設けられたものである。また、各科の訓練計画等策定の関係から科長(Training Officers)に対する指導、技術移転も訓練計画分野の日本側専門家の重要な業務となる。各専門家のC/Pは各科の科長と指導員となる。

学院の事務部門には校長の下に事務長以下事務員が配置される見込みである。

(2) 建物建設の進捗状況及び今後の予定

VTCから世界銀行へ3ヵ月ごとに送る定期報告によると、1997年3月31日付報告では、本学院建物建設の進捗状況は次のように報告されている。

図一 Jordania 職業訓練技術学院の組織体制



(Note):
 [Solid Box] : Assistant Director General
 [Dashed Box] : Section Head

報告月日	: 1997年3月31日
竣工予定	: 1998年11月2日
建設日数	: 730日
建設経過日数	: 149日
建設日数経過率	: 20パーセント経過
建設完工率	: 36パーセント完成

実際に建設現場を見学したところ、工事は順調に進んでいた。工事関係者からの聞き取り調査では予定より早く進んでいるとのことであった。今のところ予定どおり1998年11月には竣工する見込みである。

(3) 初年度供与機材選定の考え方について

プロジェクトの初年度の供与機材について日本側より優先供与機材リスト案を事前にジョルダン側に提示し、その意見を求めたところ、機種を選定について多少の食い違いが生じた。

本調査団の機材選定の考え方は、①養成訓練の1年時に必要な基本的機材であること、②建物建設工事のスケジュールを考慮し、一定期間の保管に問題を生じない機材であること、とした。

一方ジョルダン側は、向上訓練に重点をおいた先進技術的な機材及び精密検査測定機器を優先したい意向であった。これを受けて、本調査団は先進技術的な機材及び精密検査測定機器は保管上の注意を要し、一度セッティングするとその移動が非常に困難になることから搬入すべき建物の完成時期を考慮した場合、これら機材を初年度に供与するのは望ましくないと考え、基本的な機材供与優先順位の考え方を以下のように整理して協議を行った。

- 1) 建設工事と並行して設置することが必要な機材。
- 2) 初年度の養成訓練開始に必要な機材。
- 3) VTCに設置されておらずC/Pが技術を持たない機材。
- 4) VTCに設置されているがC/Pの技術が低い機材。
- 5) VTCの指導員の資質を上げる必要がある機材。

協議の結果、日本側の考えに理解が得られ、ほぼ本調査団案で合意したが、ジョルダン側の初年度供与の要望が高いにもかかわらず供与リストに乗らなかった機材に関しては、次年度に日本側専門家とこれを協議し決定すること。2年目以降の供与機材についても、日本側専門家と協議し決定することとした。

(4) 実習場建設に係わる機材設置に必要な付帯工事等について

1) 溶接加工分野

溶接分野の実習場工事では、集じん装置の設置にあたって労働安全衛生上、この装置のヒュームコレクターを実習場外部に設置する必要がある。しかし、本学院の溶接分野実習場の周囲には設置できるスペースが少なく、これを考慮に入れたヒュームコレクターの設置場所の検討、それに合わせた排気ダクトの製作が必要である。これら集じん装置、排気ダクトは初年度の供与機材としてリストアップされており、上記状況を踏まえた機材の供与が必要となる。

2) 塑性加工分野

塗装室に設置が予定されている湿式の塗装ブースはピット（水槽）の大枠がすでに塗装室の床に作られており、長期調査の折に指示したサイズ以外では、その設置が困難である。したがって、塗装ブースを供与する際、このサイズを厳守する必要がある。

(5) 訓練カリキュラム作成について

訓練カリキュラムを作成する際、企業ニーズ等を考慮する必要がある。

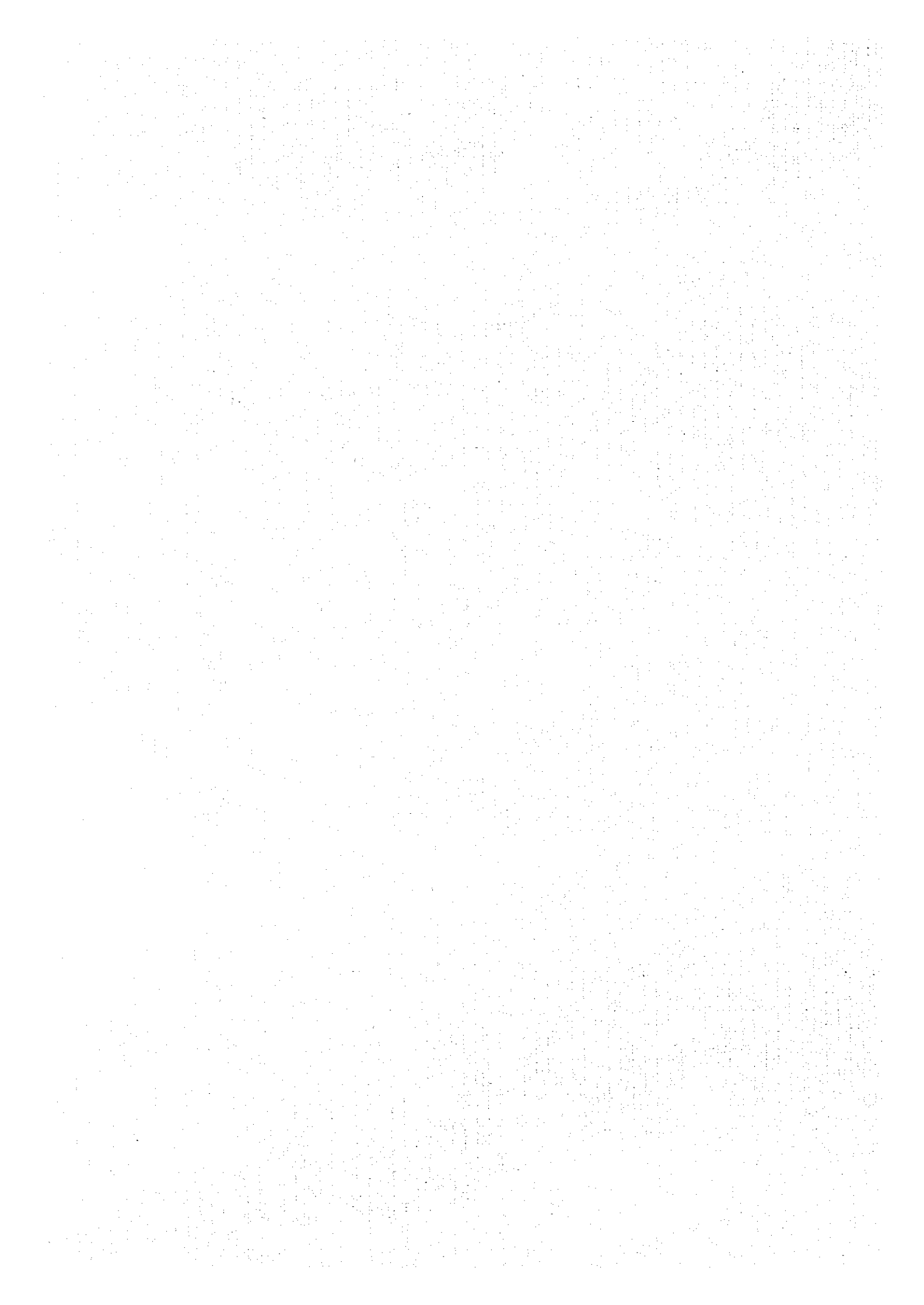
溶接分野企業を視察したところ、耐熱鋼製の圧力容器（ボイラー本体）が炭酸ガスアーク溶接を用いて製作されており、レベルの高い溶接管理が行われていた。またこの国の製造業に共通の問題である老朽化した機械の修理、補修の必要性から、溶接の技術レベル向上等、溶接の市場ニーズは豊富であり、技術者の育成、溶接施工管理者の育成、破壊検査技術者等、これらのニーズに合わせたカリキュラムの設定が必要であることがうかがえる。他の協力分野についても市場のニーズに合致した訓練カリキュラム作成のため、企業ニーズ調査の必要がある。

(6) C/P配置について

現段階で塑性加工分野のC/PはVTC外部からの登用（一般募集）が予定されている。

付 属 資 料

1. 討議議事録等
 - (1) 討論議事録 (R/D)
 - (2) ミニッツ(M/M)
2. 職業訓練技術学院建物平面図
3. R/D署名についての新聞記事



付属資料 1. 討議議事録等

(1) 討議議事録 (R/D)

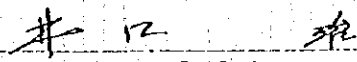
RECORD OF DISCUSSIONS
BETWEEN
JAPANESE IMPLEMENTATION STUDY TEAM
AND
AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF
THE HASHEMITE KINGDOM OF JORDAN
ON
JAPANESE TECHNICAL COOPERATION
FOR
THE PROJECT FOR SPECIALIZED TRAINING INSTITUTE

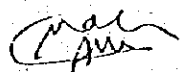
The Japanese Implementation Study Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency and headed by Mr. Osamu IGUCHI, visited the Hashemite Kingdom of Jordan for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the Project for Specialized Training Institute in the Hashemite Kingdom of Jordan.

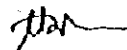
During its stay in the Hashemite Kingdom of Jordan, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Jordanian authorities concerned with respect to the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

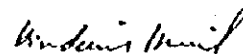
As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan, signed in Amman on July 16th, 1985, the Team and the Jordanian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

Amman, April 14th, 1997


Mr. Osamu IGUCHI
Leader
Implementation Study Team
Japan International Cooperation Agency


Mr. Ali NASRALLAH
Director General
Vocational Training Corporation
Hashemite Kingdom of Jordan







ATTACHED DOCUMENT

I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will implement the Project for Specialized Training Institute (hereinafter referred to as "the Project") in cooperation with the Government of Japan.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan which is given in Annex I.

II. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF JAPAN

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article III of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan, signed in Amman on July 16th 1985 (hereinafter referred to as "the Agreement"), the Government of Japan will take, at its own expense, the following measures through Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

The Government of Japan will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article IX of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

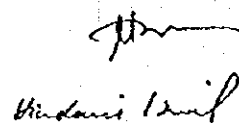
The Government of Japan will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the project as listed in Annex III. The provision of Article VIII-1 of the Agreement will be applied to the Equipment.

3. TRAINING OF JORDANIAN PERSONNEL IN JAPAN

The Government of Japan will receive the Jordanian personnel connected with the

12

12



Handwritten signature

Project for technical training in Japan.

III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE HASHEMITE KINGDOM OF JORDAN

1. The Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through the full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.
2. The Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will ensure that the technologies and knowledge acquired by the Jordanian nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Hashemite Kingdom of Jordan.
3. In accordance with the provisions of Articles IV, V and VI of the Agreement, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will grant in the Hashemite Kingdom of Jordan privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. In accordance with the provisions of Article VIII of the Agreement, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will take those measures necessary to receive and use the Equipment provided through JICA under II-2 above and equipment, machinery and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Jordanian personnel from technical training in Japan will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the provisions of Article IV-(b) of the Agreement, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will provide the services of the

12 JR

4/2

Hudami Unit

Jordanian counterpart personnel and administrative personnel as listed in ANNEX IV.

7. In accordance with the provisions of Article IV-(a) of the Agreement, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will provide the buildings and facilities as listed in ANNEX V.

8. In accordance with the laws and regulations in force in the Hashemite Kingdom of Jordan, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided through JICA under II-2 above.

9. In accordance with the laws and regulations in force in the Hashemite Kingdom of Jordan, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.

IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. The Director General, Vocational Training Corporation, as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. The Principal of the Specialized Training Institute, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.
3. The Japanese Chief Advisor will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will provide necessary technical guidance and advice to the Jordanian counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established whose functions and composition are described in Annex 11.

V. JOINT EVALUATION

Evaluation of the Project will be conducted jointly by the two Governments through JICA and the Jordanian authorities concerned, at the middle and during the last six months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provisions of Article 11 of the Agreement, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan undertakes to bear claims, if any arise, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Hashemite Kingdom of Jordan except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

VIII. MEASURES TO PROMOTE UNDERSTANDING OF AND SUPPORT FOR THE PROJECT

For the purpose of promoting support for the Project among the people of the Hashemite Kingdom of Jordan, the Government of the Hashemite Kingdom of Jordan will take appropriate measures to make the Project widely known to the people of the Hashemite Kingdom of Jordan.

IX. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be five (5) years from October 1st, 1997.

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

ANNEX I

MASTER PLAN

1. Objective of the Project

(1) Overall goal:

To satisfy the demands of local metal working and machinery industries for local skilled labor in Jordan.

(2) Project purpose

To enable the Vocational Training Corporation (hereinafter referred to as "VTC") to bring up higher quality of skilled labor in the fields of metal working and machinery at the Specialized Training Institute.

2. Output of the Project:

(1) To establish the organization of management and administration in the Institute.

(2) To provide the necessary machinery and equipment for training in the fields of metal working and machinery.

(3) To improve capability of the instructors at the Institute.

(4) To implement adequate training courses in the fields of metal working and machinery.

3. Activities of the Project

(1)-1) To put Administrative, Technical and Accounting staff in position

-2) To prepare an annual budget plan and carry out it according to the plan

3) To formulate an annual plan of operation

(2)- 1) To make a plan for preparation of facilities, machinery and equipment

2) To install facilities, machinery and equipment according to the plan

3) To implement adequate maintenance of the facilities, machinery and equipment

(3)- 1) To conduct a method of operation for the machinery

2) To conduct development of teaching materials

3) To conduct a method of class preparation

4) To conduct a method of training evaluation

5) To conduct curriculum development

(4)- 1) To make each course curriculum based on the results of investigation of industrial needs

2) To develop teaching materials

3) To advertise for trainees

4) To investigate the evaluation of the course contents by graduates and relevant industries

R SR

SR

Handwritten signature

ANNEX II

LIST OF JAPANESE EXPERTS

1. Chief advisor

2. Long-term experts in the fields of:

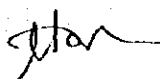
- (1) Training Planning
- (2) Machinery
- (3) Sheet Metal Processing
- (4) Welding

3. Coordinator

4. Short-term experts

Short-term experts will be dispatched as necessary for the smooth implementation of the Project.

井上 隆


Kunden Brief

ANNEX III

LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT

1. Machinery and equipment necessary for smooth implementation of the Project in the following technical fields:

- (1) Machinery (including Material Test and Heat treatment)
- (2) Sheet Metal Processing (including Metal Painting)
- (3) Welding (including Welding Inspection)
- (4) Training Planning.

2. Other materials and equipment mutually agreed upon as necessary.

Note : The contents, specifications and quantity of the above-mentioned to be provided in each year will be discussed, in principle every year between Japanese experts and Jordanian counterparts based on the annual plan within the allocated budget of Japanese fiscal year.

12 3/2

Sur
for

Mudawar Amir
Hajar

ANNEX IV

LIST OF JORDANIAN COUNTERPART AND
ADMINISTRATIVE PERSONNEL

1. Counterpart personnel

(1) Principal

(2) Occupational Safety and Training Supervisor

(3) Counterpart personnel in the fields of:

1) Machinery

Training Officer

Instructors (Machinery)

Instructors (Heat treatment)

2) Sheet Metal Processing

Training Officer

Instructors (Sheet Metal Processing)

Instructors (Metal Painting)

3) Welding

Training Officer

Instructors (Welding)

Instructors (Welding Inspection)

2. Administrative personnel

The Jordanian side will provide secretaries, typists and other administrative personnel necessary for implementation of the project.

Handwritten signature

Handwritten signature

Handwritten signature
Hindawi Khalil

ANNEX V

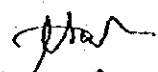
LIST OF LAND, BUILDINGS AND FACILITIES

1. Land, buildings and facilities of the Project for the Specialized Training Institute in the Hashemite Kingdom of Jordan.

The construction of the buildings for the Institute should be completed on schedule for the smooth and effective implementation of the project.

2. Room and space necessary for installation and storage of the Equipment in the buildings of the Project for the Specialized Training Institute in the Hashemite Kingdom of Jordan.
3. Office space with necessary facilities for the Japanese experts in the buildings of the Institute.
4. Other facilities mutually agreed upon as necessary.

井口 俊


Hindawi Khalil

ANNEX VI

JOINT COORDINATING COMMITTEE

1. Functions

The Joint Coordinating Committee will meet at least once a year and whenever the necessity arises in order to carry out the following functions:

- (1) To formulate the Annual Plan of Operation of the Project under the Record of Discussion;
- (2) To review the overall progress of the Project and achievement of the technical cooperation program as well as the Annual Plan of Operation;
- (3) To review and exchange views on major issues arising from or in connection with the Project.

2. Composition:

(1) Chairperson

Director General, VTC, or senior VTC manager designated by the Director General, VTC

(2) Members of the Jordanian side

- 1) Assistant Director General for the Institute, VTC
- 2) Consultant for Director General for Technical Affairs, VTC
(Project Supervisor)
- 3) Director of Planning, VTC
- 4) Director of Procurement, VTC
- 5) Principal of the Institute
- 6) Training Coordinator for Machinery
- 7) Training Coordinator for Welding
- 8) Occupational Safety and Training Supervisor for the Institute

Training

(3) Members of the Japanese side

- 1) Chief Advisor
- 2) Coordinator
- 3) Experts
- 4) Resident Representative of JICA in Jordan
- 5) Members of JICA study teams, when possible

Note: official(s) of the Embassy of Japan may attend the Joint Committee as observer(s).

Handwritten signature

Handwritten signature

Handwritten signature
Hindawi M. Al

(2) ミニッツ (M/M)


MINUTES OF MEETINGS
BETWEEN
THE JAPANESE IMPLEMENTATION STUDY TEAM
AND
THE AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF
THE HASHEMITE KINGDOM OF JORDAN
ON
JAPANESE TECHNICAL COOPERATION
FOR
THE PROJECT FOR SPECIALIZED TRAINING INSTITUTE


The Japanese Implementation Study Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency and headed by Mr. Osamu IGUCHI visited the Hashemite Kingdom of Jordan for the purpose of working out the details of the technical cooperation program concerning the project for specialized Training Institute in the Hashemite Kingdom of Jordan.

During its stay in the Hashemite Kingdom of Jordan, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Jordan authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned Project.

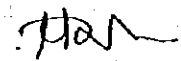
As a result of the discussions the Team and the Jordanian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto as a supplement to the Record of Discussions.

Amman, April 14th, 1997


Mr. Osamu IGUCHI
Leader
Implementation Study Team
Japan International Cooperation Agency


Mr. Ali NASRALLAH
Director General
Vocational Training Corporation
Hashemite Kingdom of Jordan




Hudari Ismail

ATTACHED DOCUMENT

I. PROJECT DESIGN MATRIX

The Team explained that the Project Design Matrix (herein after referred to as "PDM") is commonly introduced into Japanese Project-Type Technical Cooperation in order to manage and implement the project for Specialized Training Institute (hereinafter to as "the Project") clearly and efficiently. As a result of their discussions, both sides agreed to apply the PDM as shown in ANNEX I to the Project with the following understandings.

- (1) The PDM is a logical designed matrix which defines the initial understandings of the framework of the technical cooperation for the Project and indicates the logical steps toward the achievement of the Project purpose.
- (2) The PDM is to be flexibly developed according to the progress and achievements of the Project, upon agreement between the Japanese and the Jordanian sides.

II. TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION

The Tentative Schedule of Implementation has been formulated according to the Record of Discussions, on condition that the necessary budget will be allocated for the implementation of the Project by both sides and that the schedule is subject to change within the scope of the Record of Discussion when necessity arises in the course of implementation of the Project.

The Tentative Schedule of Implementation is shown in ANNEX II.

III. Plan of Operation

The Plan of Operation has been tentatively formulated according to the Record of Discussions. The Annual Plan of Operation for the first year is shown in ANNEX III-a. The Annual Plan of Operation is to be drafted by the Japanese experts and the Jordanian counterparts and is to be submitted to the Joint Coordinating Committee. The activities are subject to change within the scope of the Record of Discussions, if necessity arises in the course of implementation of the Project.

IV. INPUT TO THE PROJECT BY THE JAPANESE SIDE

1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

Both the Team and the Jordanian side confirmed that the relevant request form, namely the A-1 form for assigning Japanese experts for the term of the technical cooperation, will be submitted by the Jordanian side as soon as possible after signing of the Record of Discussions.

2. PROVISION OF EQUIPMENT

Both the Team and the Jordanian side confirmed that the relevant request form, namely the A-4 form for the provision of equipment for the term of the technical cooperation, will be submitted by The Vocational Training Corporation (hereinafter referred to as "VTC") as soon as possible after signing of the Record of Discussions.

2 3/2

[Signature]

[Signature]
Jordanian Mail

The VTC agreed that they will take necessary measures in coordination with the relevant authorities, for the customs clearance of the equipment provided by the Government of Japan without delay. The VTC will be responsible for the proper documentation and clearance of the received equipment at the port/airport of entry, as well as being responsible for the proper administration of the equipment which will be provided for use at the Project and appropriately utilized and maintained for the implementation of the Project.

Both the Team and the Jordanian side confirmed provision of equipment for the first year as Listed in ANNEX III-b.

3. TECHNICAL TRAINING OF COUNTERPART PERSONNEL IN JAPAN

Both the Team and the VTC confirmed that the relevant request forms, namely the A-2 and A-3 forms, for the technical training of the Jordanian counterpart personnel in Japan for the first year will be submitted by VTC as soon as possible as after signing of the Record of Discussion.

V. INPUT TO THE PROJECT BY THE JORDANIAN SIDE

1. ASSIGNMENT OF PERSONNEL

With reference to Item 6, Article III. of the Record of Discussions, the Jordanian side agreed that an appropriate number of full-time and part-time counterpart personnel as well as administrative personnel will be assigned as shown in the Tentative Schedule of Personnel Allocation which is given in ANNEX IV. The Jordanian side also agreed that they will designate the appropriate number of full-time counterpart personnel to be assigned as the staff members responsible for the three fields.

Both sides confirmed that the term "full-time" means to work daily in the Institute.

2. ALLOCATION OF BUDGET

With reference to Item 9, Article III. of the Record of Discussions, the Jordanian side will allocate the budget Allocation Plan as shown in ANNEX V.

3. CONSTRUCTION OF BUILDINGS

The construction of buildings for the Institute are expected to be completed until November, 1998.

VI. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. With reference to Article IV of the Record of Discussions, both the Team and VTC agreed that under the overall responsibility of the Project Director, the coordination for the administration and implementation of the Project will be carried out by VTC.

2. The Organization Chart of the Project is given in Annex VI.

井口 玲

Handwritten signature

Handwritten signature

ANNEX I PROJECT DESIGN MATRIX (PDM)

NARRATIVE SUMMARY	VERIFIABLE INDICATORS	MEANS OF VERIFICATION	IMPORTANT ASSUMPTIONS
<p>OVERALL GOAL To satisfy the demands of local metal working and machinery industries for local skilled labor</p>	<p>The number of local skilled labor employed by metal working and machinery industries increases by the year 2007</p>	<p>Statistics issued by the Ministry of Labor.</p>	<p>The metal working and machinery industries obtain the facilities and equipment necessary for upgrading technological capabilities in their workshops.</p>
<p>PROJECT PURPOSE To enable the Vocational Training Corporation (VTC) to bring up higher quality of skilled labor in the fields of metal working and machinery at the Specialized Training Institute.</p>	<p>1. The number of graduates of the Institute. 2. The ratio of trainees who pass the national examination of occupational certification. 3. Employment situation of the graduates. 4. Evaluation by the graduates.</p>	<p>1. The list of graduates of the Institute. 2. The list of certificate holders. 3. The result of trace surveys of the graduate 4. Having surveys from relevant industries</p>	<p>1. The quality and quantity of graduates of the VTC center, vocational school of the Ministry of Education and others will be maintained or improved. 2. The demands of metal working and machinery industries for local skilled labor are maintained or grow 3. The curricula and teaching material developed in the Institute will be utilized at the VTC center.</p>
<p>OUTPUT: 1. To establish the organization of management and administration in the Institute. 2. To provide the necessary machinery and equipment for training in the fields of metal working and machinery. 3. To develop the capability of instructors at the Institute. 4. To implement adequate training courses in the fields of metal working and machinery.</p>	<p>1. Posting situation of administrative, technical and accounting staff. 2. The number of facilities, machinery and equipment in use at the Institute. 3. The number, qualification and ability improvement of instructors at the Institute. 4. The number and quality of training courses.</p>	<p>1. Data of the Institute. 2. List of equipment and machinery. 3. Hearing from instructors and evaluation notes 4-(1) Annual report of Institute 4-(2) Hearing and result of questionnaire from graduates and relevant industries</p>	<p>1. The law of National Standards of Occupational Specification is enacted 2. Trainees' academic performance is sufficient to receive. 3. A sufficient number of trainees with required qualifications receive upgrading training. 4. The graduates are utilized and put in actual positions according to their ability.</p>
<p>ACTIVITIES 1. (1) To put Administrative, Technical and Accounting staff in position. (2) To prepare an annual budget plan and carry it out according to the plan. (3) To formulate an annual plan of operation. 2. (1) To make a plan for preparation of facilities, machinery and equipment. (2) To install facilities, machinery and equipment according to the plan. (3) To implement adequate maintenance of the facilities, machinery and equipment. 3. (1) To conduct a method of operation for the machinery. (2) To conduct development of teaching materials. (3) To conduct a method of class preparation. (4) To conduct a method of training evaluation. (5) To conduct curriculum development. 4. (1) To make each course curriculum based on the results of an investigation of industrial needs. (2) To develop teaching materials. (3) To accredit for trainees. (4) To investigate the evaluation of course content by graduates and relevant industries.</p>	<p>INPUT JORDANIAN SIDE (1) The land for the Institute buildings (2) The design and the construction of the Institute buildings and facilities (3) Assignment of Jordanian full-time counterpart personnel (4) Assignment of administrative personnel (5) Expenses necessary for the implementation of the Project</p>	<p>JAPANESE SIDE (1) Dispatch of Experts a. Chief Advisor one (1) b. Coordinator one (1) c. Training one (1) d. Working one (1) e. Silver Metal Processing one (1) f. Machinery one (1) (2) Training of counterpart personnel in Japan three (3) or four (4) per year (3) Provision of machinery and equipment</p>	<p>The instructors remain in the Institute.</p> <p>PRE-CONDITION: The buildings and facilities of the Institute are provided and operational</p>

Handwritten signature/initials

Handwritten signature/initials

Handwritten signature/initials

Handwritten mark

TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION

YEAR MONTH	1996		1997		1998		1999		2000		2001		2002	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
1. CONDUCTING TRAINING FOR THE STAFF														
2. ASSESSMENT OF REQUIREMENTS FOR THE PROJECT														
3. ACQUISITION OF EQUIPMENT														
4. PREPARATION OF THE PROJECT														
5. COMMENCEMENT OF WORK														
6. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
7. PREPARATION OF THE PROJECT														
8. COMMENCEMENT OF WORK														
9. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
10. COMMENCEMENT OF WORK														
11. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
12. COMMENCEMENT OF WORK														
13. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
14. COMMENCEMENT OF WORK														
15. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
16. COMMENCEMENT OF WORK														
17. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
18. COMMENCEMENT OF WORK														
19. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
20. COMMENCEMENT OF WORK														
21. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
22. COMMENCEMENT OF WORK														
23. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
24. COMMENCEMENT OF WORK														
25. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
26. COMMENCEMENT OF WORK														
27. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
28. COMMENCEMENT OF WORK														
29. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
30. COMMENCEMENT OF WORK														
31. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
32. COMMENCEMENT OF WORK														
33. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
34. COMMENCEMENT OF WORK														
35. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
36. COMMENCEMENT OF WORK														
37. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
38. COMMENCEMENT OF WORK														
39. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
40. COMMENCEMENT OF WORK														
41. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
42. COMMENCEMENT OF WORK														
43. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
44. COMMENCEMENT OF WORK														
45. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
46. COMMENCEMENT OF WORK														
47. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
48. COMMENCEMENT OF WORK														
49. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
50. COMMENCEMENT OF WORK														
51. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
52. COMMENCEMENT OF WORK														
53. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
54. COMMENCEMENT OF WORK														
55. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
56. COMMENCEMENT OF WORK														
57. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
58. COMMENCEMENT OF WORK														
59. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
60. COMMENCEMENT OF WORK														
61. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
62. COMMENCEMENT OF WORK														
63. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
64. COMMENCEMENT OF WORK														
65. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
66. COMMENCEMENT OF WORK														
67. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
68. COMMENCEMENT OF WORK														
69. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
70. COMMENCEMENT OF WORK														
71. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
72. COMMENCEMENT OF WORK														
73. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
74. COMMENCEMENT OF WORK														
75. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
76. COMMENCEMENT OF WORK														
77. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
78. COMMENCEMENT OF WORK														
79. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
80. COMMENCEMENT OF WORK														
81. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
82. COMMENCEMENT OF WORK														
83. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
84. COMMENCEMENT OF WORK														
85. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
86. COMMENCEMENT OF WORK														
87. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
88. COMMENCEMENT OF WORK														
89. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
90. COMMENCEMENT OF WORK														
91. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
92. COMMENCEMENT OF WORK														
93. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
94. COMMENCEMENT OF WORK														
95. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
96. COMMENCEMENT OF WORK														
97. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
98. COMMENCEMENT OF WORK														
99. ASSESSMENT OF THE PROJECT														
100. COMMENCEMENT OF WORK														

Handwritten signature or initials.

Handwritten signature or initials.

Handwritten signature or initials.

Handwritten mark or signature at the top right.

ANNEX-III a

ANNUAL PLAN OF OPERATION FOR THE FIRST YEAR

Subject of Activities	Schedule	1997		1998									
		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1. Important Events													
(1) Joint Coordinating Committee													★
(2) Dispatch of Japanese Consultation Team													★
(3) Meeting of Project Leaders in Tokyo						★							
2. Main Activities													
(1) Elaboration of annual activity plan		-----											
(2) Design and development of training programs for the course													
a. Elaboration of the frameworks of the training programs		-----											
b. Designing of training programs					-----								
(3) Preparation for Joint Coordinating Committee								-----					
(4) Preparation for Japanese Consultation Team								-----					
(5) Elaboration of activities for Japanese fiscal year 1998		-----											
3. Input for the activities													
(1) Dispatch of Japanese Experts (Long-Term)													
a. Chief advisor													
b. Coordinator													
c. Training planning													
e. Welding								-----					
f. Sheet metal processing								-----					
g. Machinery								-----					
(2) Dispatch of Japanese Experts (Short Term)									-----				
(3) Training of Jordanian C/P in Japan (2nd Group)											-----		
(4) Provision of Equipment										-----			
(5) Assignment of C/P and Administrative staff (refer to ANNEX IV)													
a. Principal, Training Officers													
b. Occupational Safety & Training Supervisor													
c. Instructors													
d. Administrative staff													

Handwritten signature/initials

Handwritten signature/initials

Handwritten signature/initials

ANNEX III - b

LIST OF EQUIPMENT FOR FIRST YEAR (1997)

1. Workshop for Machinery

- (1) Lathe
- (2) Surface Grinder

2. Workshop for Sheet Metal Processing

- (1) Press Break
- (2) Power Shear
- (3) Crank Press

3. Workshop for welding

- (1) AC Welding Machine
- (2) DC Welding Machine
- (3) CO2 Welding Machines
- (4) Power Shear

4. Workshop for Training Planning

- (1) Personal Computer
- (2) Audiovisual Aids
- (3) Others

Handwritten signature

Handwritten signature

Handwritten signature
Kundan K. N. P.

ANNEX IV TENTATIVE SCHEDULE OF PERSONNEL ALLOCATION

	Technical staff	1997	1998	1999	2000	2001	2002
1	Principal						
2	Occupational Safety & Training Supervisor						
3	Training Officer : Machining						
4	Instructor : Machining						
5	Instructor : Machining						
6	Instructor : Machining						
7	Instructor : Machining						
8	Instructor : Heat Treatment						
9	Instructor : Heat Treatment						
10	Instructor : Metal Testing						
11	Instructor : Metal Testing						
12	Training Officer : Welding						
13	Instructor : Welding						
14	Instructor : Welding						
15	Instructor : Welding						
16	Instructor : Welding						
17	Instructor : Welding Inspection						
18	Instructor : Welding Inspection						
19	Training Officer : Sheet Metal Processing						
20	Instructor : Sheet Metal Processing						
21	Instructor : Sheet Metal Processing						
22	Instructor : Sheet Metal Processing						
23	Instructor : Sheet Metal Processing						
24	Instructor : Sheet Metal Painting						
25	Instructor : Sheet Metal Painting						
	Total Technical Staff Number	6	22	25	25	25	25

12 3/2

CA
200

Kindra Hunt

Handwritten signature

ANNEX V

THE BUDGET ALLOCATION PLAN

FINANCE (Unit JD)	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
(Equipment which is already received)	251,500	695,135	310,729				
1) Area (10,000m ²)	160,000						
2) Design of Buildings	4,000						
3) Construction of buildings	87,500	695,135	310,729				
(Requested Budget)			320,000				
1) Transportation of Equipment (from ammonia seaport to the project site)							
2) Installation of Machines & Equipment (Electricity Wiring, Water Supply, Mixer Work etc.)				200,000 (15% Contingencies)			
3) Office, Staff Rooms, workshop and Classroom Furniture (tables & chairs, cabinets, shelves, work bench, etc.)							
4) Office Equipment (Copying machine, Safety Equipment, Heater, etc.)				70,000 (15% Contingencies)			
5) Official Cars (One micro bus and one pick up)				150,000 (15% Contingencies)			
(Running Costs)		5,500	27,670	114,550	161,200	101,200	101,200
1) Personnel Payment		5,500	25,170	82,550	124,200	124,200	124,200
2) Other Costs				20,000	20,000	20,000	20,000
(a) Training Material				3,500	3,500	3,500	3,500
(b) Transportation and Fuel			1,000				
(c) Stationery			500	3,500	3,500	3,500	3,500
(d) Electricity, Water, Post & Telephone			1,000	5,000	5,000	5,000	5,000
(e) Fueling & Exterior Maintenance					5,000	5,000	5,000

*in 3/2

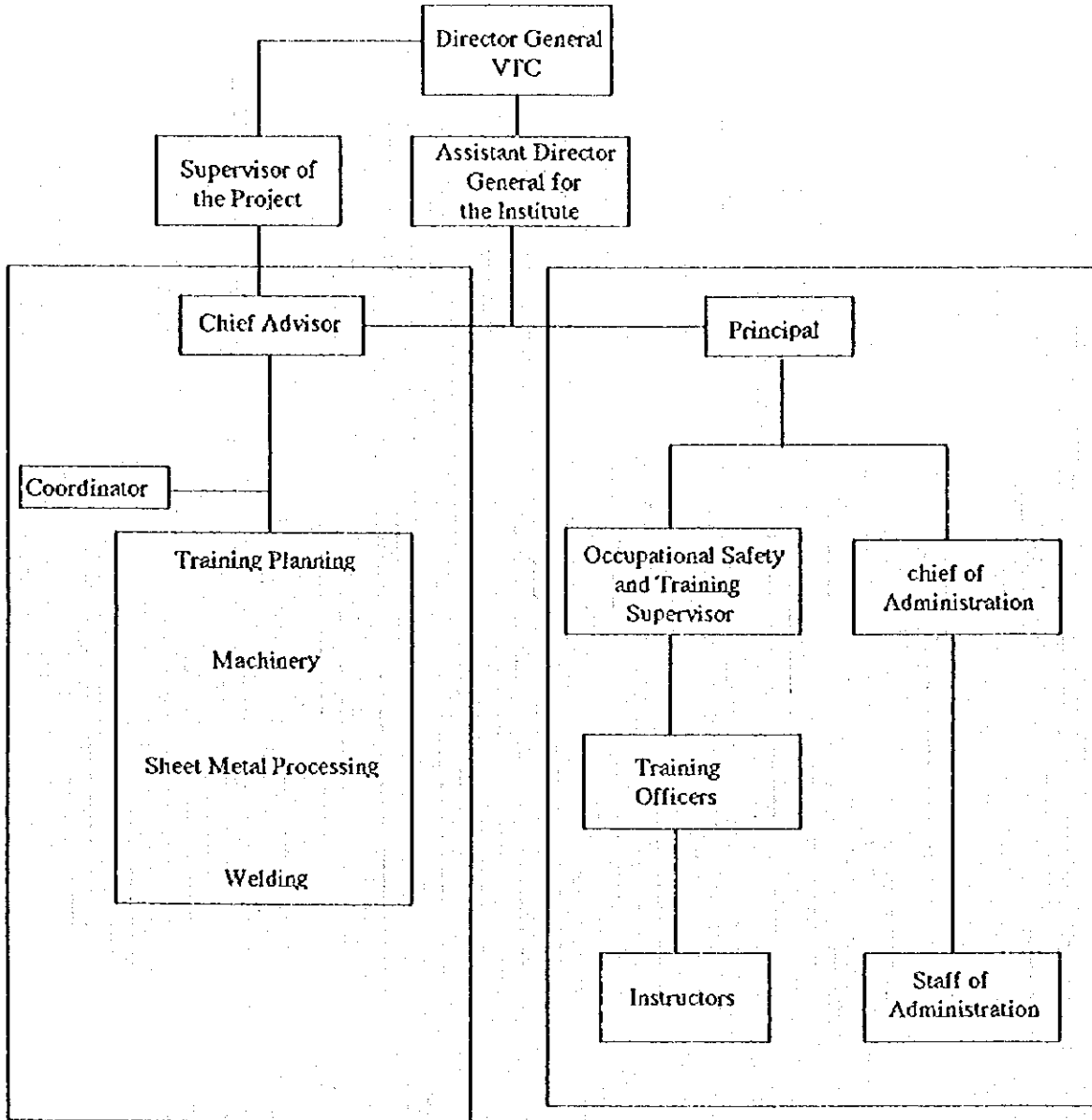
Jan

Khalid Khalid

Mar

ANNEX VI

ORGANIZATION CHART OF THE PROJECT

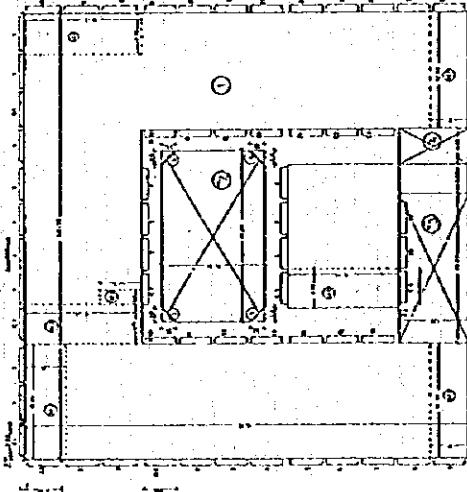
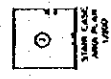
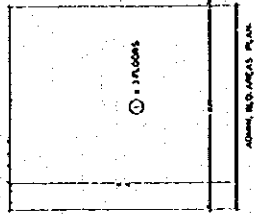
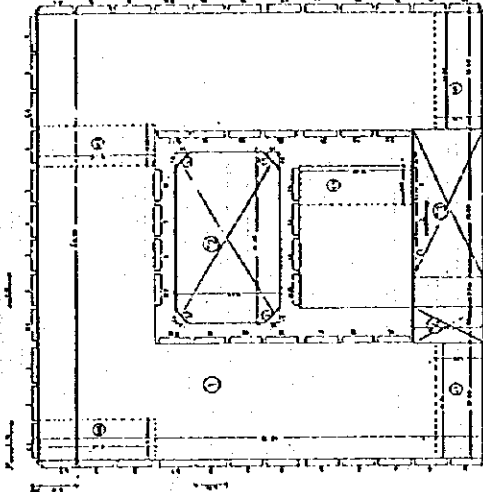


Handwritten signature
 JAPANESE SIDE

Handwritten signature
 JORDANIAN SIDE

Handwritten signature

Handwritten signature



- TOTAL AREAS -

NORTHERN WORKSHOP AREA	1812.00 m ²
SOUTHERN WORKSHOP AREA	1812.00 m ²
AREA OF ADMIN. RECEPTION	131.31 m ²
AREA OF STORE ROOM	61.10 m ²
AREA OF CORRIDOR	61.10 m ²
TOTAL AREAS	4077.51 m²

SOUTHERN WORKSHOP AREA SCHEDULE

NO.	DESCRIPTION (m ²)	AREA (m ²)
1	45.00 x 45.00	2025.00
2	8.25 x 8.25	68.06
3	8.25 x 1.00	8.25
4	1.00 x 8.25	8.25
5	1.00 x 1.00	1.00
TOTAL		2184.56

AREA OF ADMIN. RECEPTION

1	10.00 x 13.13	131.31
TOTAL		131.31

AREA OF STORE ROOM

1	8.25 x 7.38	60.68
TOTAL		60.68

AREA OF CORRIDOR

1	8.25 x 7.38	60.68
TOTAL		60.68

NORTHERN WORKSHOP AREA SCHEDULE

NO.	DESCRIPTION (m ²)	AREA (m ²)
1	45.00 x 45.00	2025.00
2	8.25 x 8.25	68.06
3	8.25 x 1.00	8.25
4	1.00 x 8.25	8.25
5	1.00 x 1.00	1.00
TOTAL		2184.56

NORTHERN WORKSHOP AREA SCHEDULE

NO.	DESCRIPTION (m ²)	AREA (m ²)
1	45.00 x 45.00	2025.00
2	8.25 x 8.25	68.06
3	8.25 x 1.00	8.25
4	1.00 x 8.25	8.25
5	1.00 x 1.00	1.00
TOTAL		2184.56

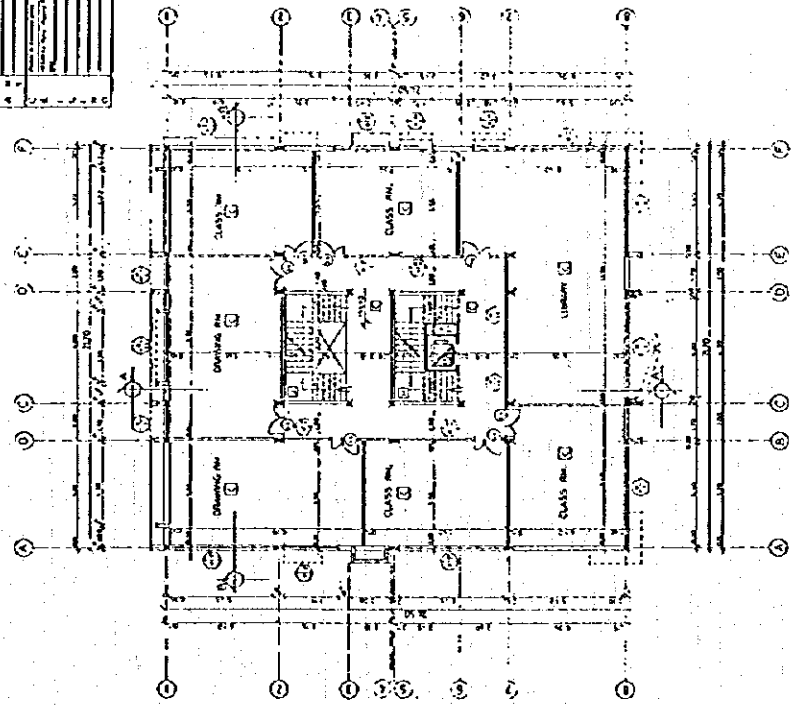
Prepared by: **ARABAS AL-SAYED**
 Checked by: **MUNHOOD FAROUK**
 Date: **11/1985**

Project: **THE SQUARED TRIANGLE INSTITUTE**
 Location: **V.I.C.**

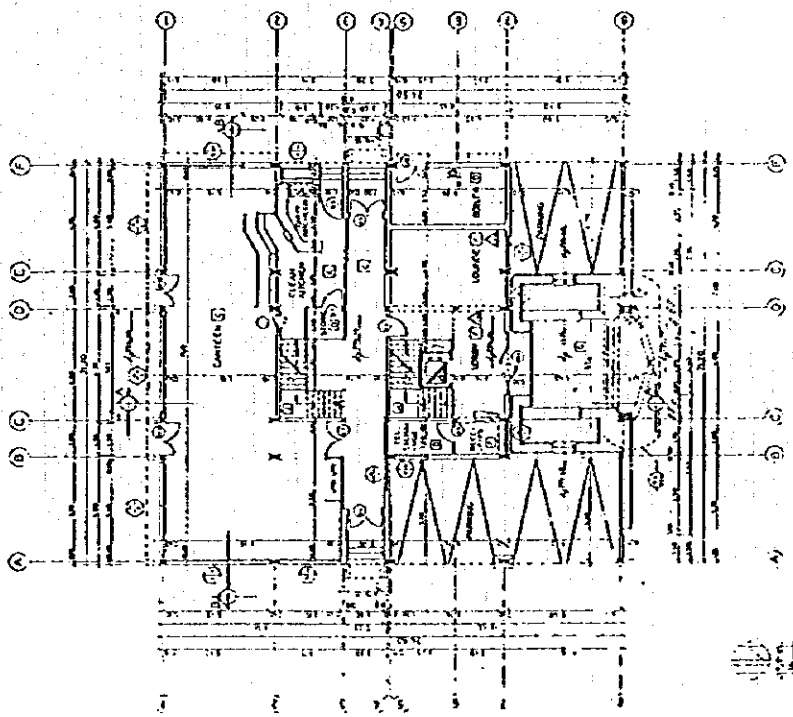
Sheet No: **A.2**

TABLE OF CONTENTS

NO.	DESCRIPTION	SHEET NO.	SCALE
1	GENERAL NOTES		
2	STRUCTURAL FLOOR PLAN		
3	STRUCTURAL BEAM PLAN		
4	STRUCTURAL COLUMN PLAN		
5	STRUCTURAL WALL PLAN		
6	STRUCTURAL ROOF PLAN		
7	STRUCTURAL FOUNDATION PLAN		
8	MECHANICAL PLAN		
9	ELECTRICAL PLAN		
10	PLUMBING PLAN		
11	PAINTING PLAN		
12	FINISHING PLAN		
13	MECHANICAL SCHEDULE		
14	ELECTRICAL SCHEDULE		
15	PLUMBING SCHEDULE		
16	PAINTING SCHEDULE		
17	FINISHING SCHEDULE		
18	GENERAL SCHEDULE		
19	INDEX		



1ST FLOOR PLAN 1/1100



6TH FLOOR PLAN 1/1100

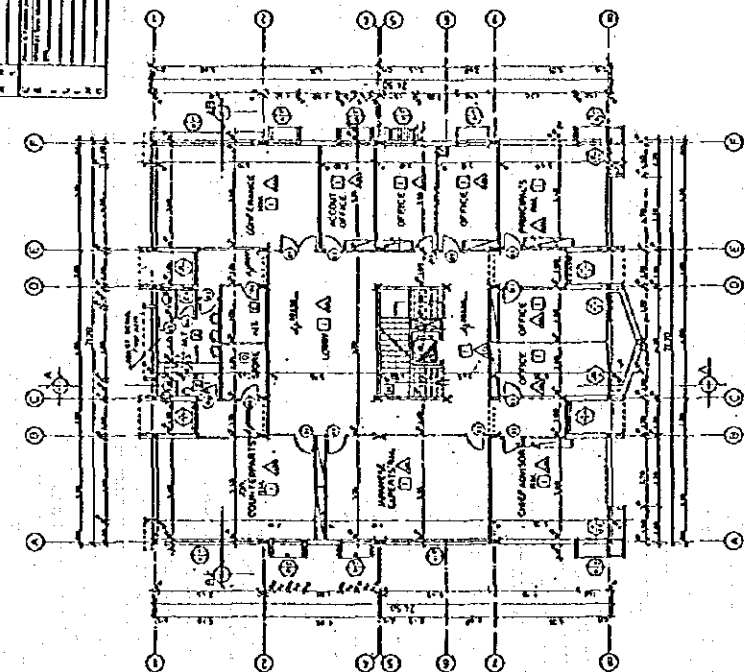


- LEGEND
- △ WALL TO BE REMOVED
 - WINDOW
 - DOOR
 - ▭ FINISHING

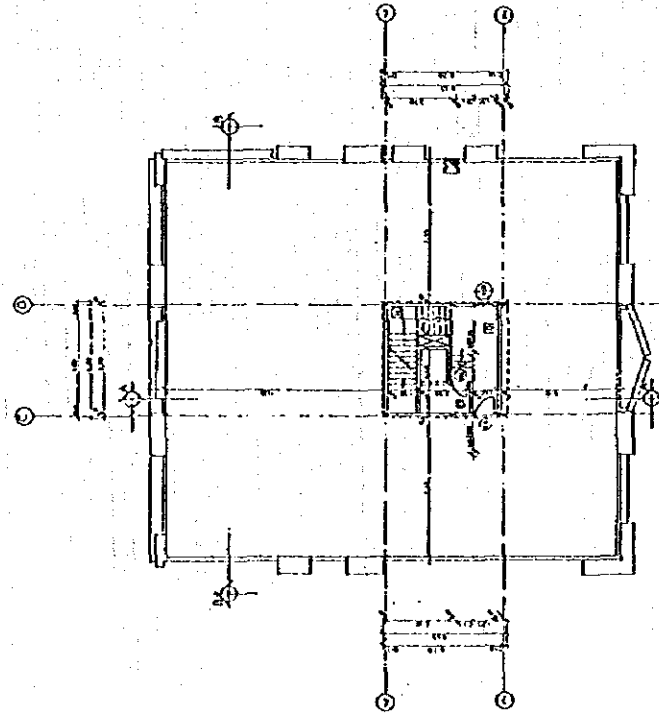
PROJECT NO.	1100	DATE	11/19/58
CLIENT	THE SPCIALIZED INSTITUTE	DESIGNED BY	V. J. C.
LOCATION	NEW YORK, N. Y.	CONSTRUCTION	UNDERWAY
SCALE	1/1100	DATE OF ISSUE	11/19/58
DRAWN BY		CHECKED BY	
V. J. C.		V. J. C.	
PROJECT ENGINEER		PROJECT ENGINEER	
V. J. C.		V. J. C.	

FINISH SCHEDULE

NO.	DESCRIPTION	QTY.	UNIT	PRICE	TOTAL
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50



2ND FLOOR PLAN 1/100

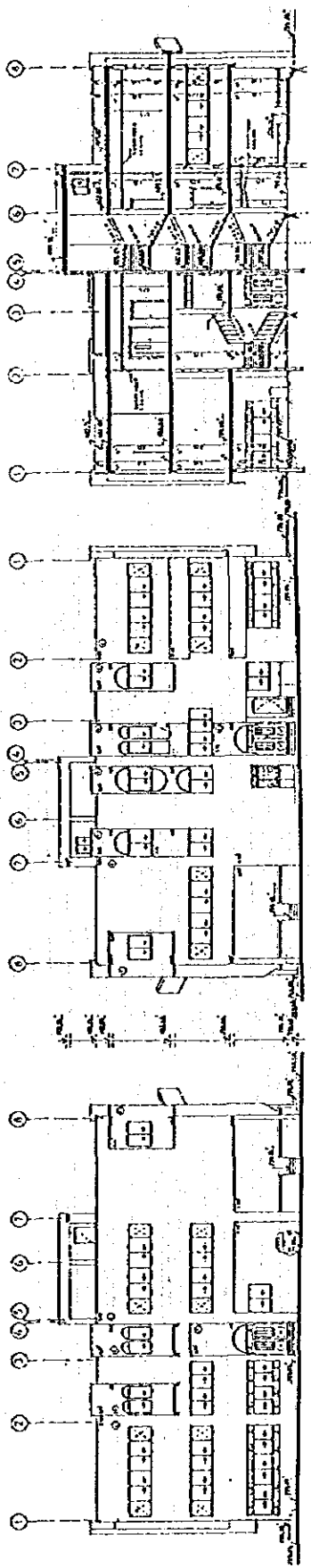


ROOF PLAN 1/100

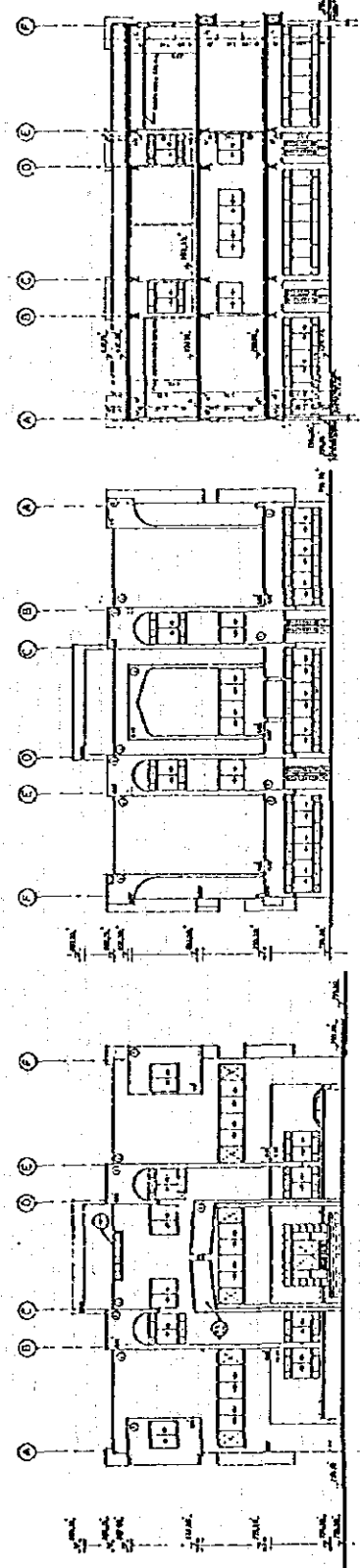
- LEGEND:**
- △ POINT OF MARK AND RELATES FORM
 - POINT OF MARK
 - POINT OF MARK
 - POINT OF MARK
 - POINT OF MARK



PROJECT NO.	11100	DATE	1/1939
CLIENT	AMERICAN SAVINGS AND TRUST COMPANY	ARCHITECT	THE SPECIALIZED FINANCIAL INSTITUTE
ADDRESS	11100 2 ND AVENUE	CITY	N.Y.C.
STATE	N.Y.	SCALE	AS SHOWN
DESIGNED BY	...	CHECKED BY	...
DRAWN BY	...	DATE	1/1939
A. 6			



SEC A-A 1/100



SEC B-B 1/100

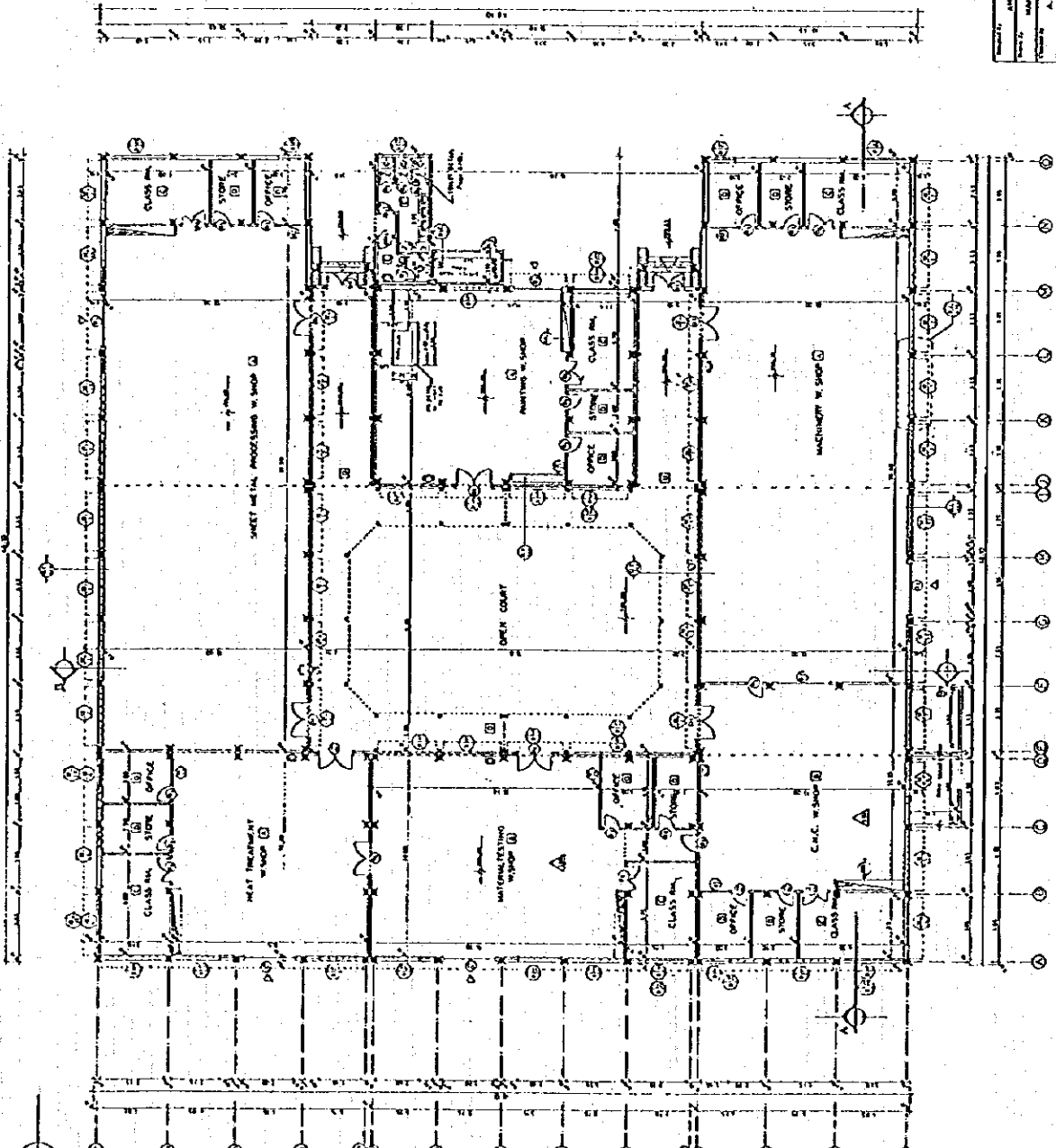
EAST ELEV 1/100

WEST ELEV 1/100

1. Check Existing Plans
 2. Prepare New Plans
 3. Prepare New Plans
 4. Prepare New Plans

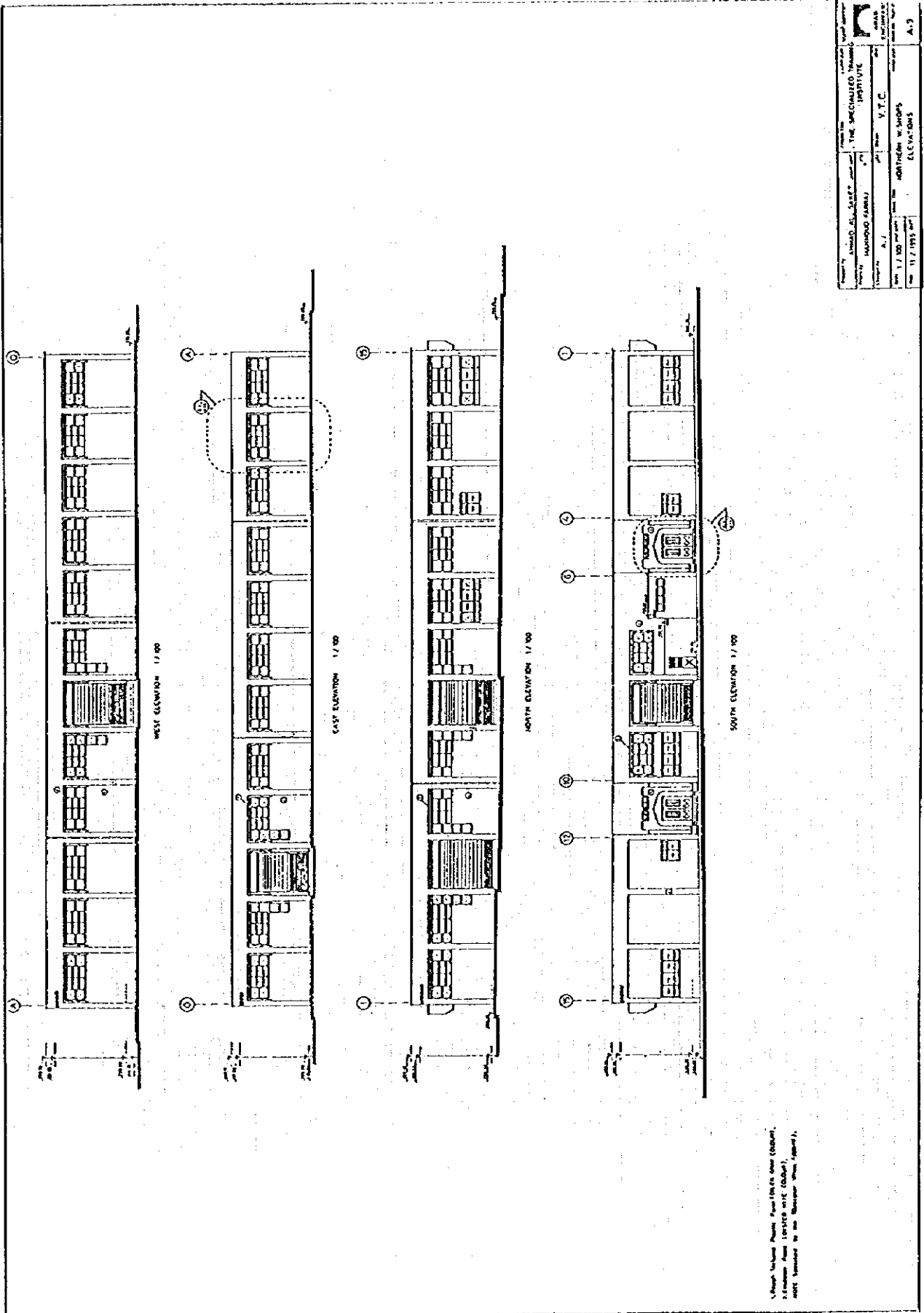
PROJECT	SHAW-WALKER	DATE	1954
DESIGNED BY	SHAW-WALKER	SCALE	1/4" = 1'-0"
DATE	1954	PROJECT NO.	1000
BY	V.T.C.	DATE	1954
THE NATIONAL PLANNING OF ARCHITECTURE			
No. 101775			A.7

FINISH SCHEDULE	
NO.	DESCRIPTION
1	Plaster and Sand Finish
2	Plaster and Sand Finish
3	Plaster and Sand Finish
4	Plaster and Sand Finish
5	Plaster and Sand Finish
6	Plaster and Sand Finish
7	Plaster and Sand Finish
8	Plaster and Sand Finish
9	Plaster and Sand Finish
10	Plaster and Sand Finish
11	Plaster and Sand Finish
12	Plaster and Sand Finish
13	Plaster and Sand Finish
14	Plaster and Sand Finish
15	Plaster and Sand Finish
16	Plaster and Sand Finish
17	Plaster and Sand Finish
18	Plaster and Sand Finish
19	Plaster and Sand Finish
20	Plaster and Sand Finish
21	Plaster and Sand Finish
22	Plaster and Sand Finish
23	Plaster and Sand Finish
24	Plaster and Sand Finish
25	Plaster and Sand Finish
26	Plaster and Sand Finish
27	Plaster and Sand Finish
28	Plaster and Sand Finish
29	Plaster and Sand Finish
30	Plaster and Sand Finish
31	Plaster and Sand Finish
32	Plaster and Sand Finish
33	Plaster and Sand Finish
34	Plaster and Sand Finish
35	Plaster and Sand Finish
36	Plaster and Sand Finish
37	Plaster and Sand Finish
38	Plaster and Sand Finish
39	Plaster and Sand Finish
40	Plaster and Sand Finish
41	Plaster and Sand Finish
42	Plaster and Sand Finish
43	Plaster and Sand Finish
44	Plaster and Sand Finish
45	Plaster and Sand Finish
46	Plaster and Sand Finish
47	Plaster and Sand Finish
48	Plaster and Sand Finish
49	Plaster and Sand Finish
50	Plaster and Sand Finish
51	Plaster and Sand Finish
52	Plaster and Sand Finish
53	Plaster and Sand Finish
54	Plaster and Sand Finish
55	Plaster and Sand Finish
56	Plaster and Sand Finish
57	Plaster and Sand Finish
58	Plaster and Sand Finish
59	Plaster and Sand Finish
60	Plaster and Sand Finish
61	Plaster and Sand Finish
62	Plaster and Sand Finish
63	Plaster and Sand Finish
64	Plaster and Sand Finish
65	Plaster and Sand Finish
66	Plaster and Sand Finish
67	Plaster and Sand Finish
68	Plaster and Sand Finish
69	Plaster and Sand Finish
70	Plaster and Sand Finish
71	Plaster and Sand Finish
72	Plaster and Sand Finish
73	Plaster and Sand Finish
74	Plaster and Sand Finish
75	Plaster and Sand Finish
76	Plaster and Sand Finish
77	Plaster and Sand Finish
78	Plaster and Sand Finish
79	Plaster and Sand Finish
80	Plaster and Sand Finish
81	Plaster and Sand Finish
82	Plaster and Sand Finish
83	Plaster and Sand Finish
84	Plaster and Sand Finish
85	Plaster and Sand Finish
86	Plaster and Sand Finish
87	Plaster and Sand Finish
88	Plaster and Sand Finish
89	Plaster and Sand Finish
90	Plaster and Sand Finish
91	Plaster and Sand Finish
92	Plaster and Sand Finish
93	Plaster and Sand Finish
94	Plaster and Sand Finish
95	Plaster and Sand Finish
96	Plaster and Sand Finish
97	Plaster and Sand Finish
98	Plaster and Sand Finish
99	Plaster and Sand Finish
100	Plaster and Sand Finish



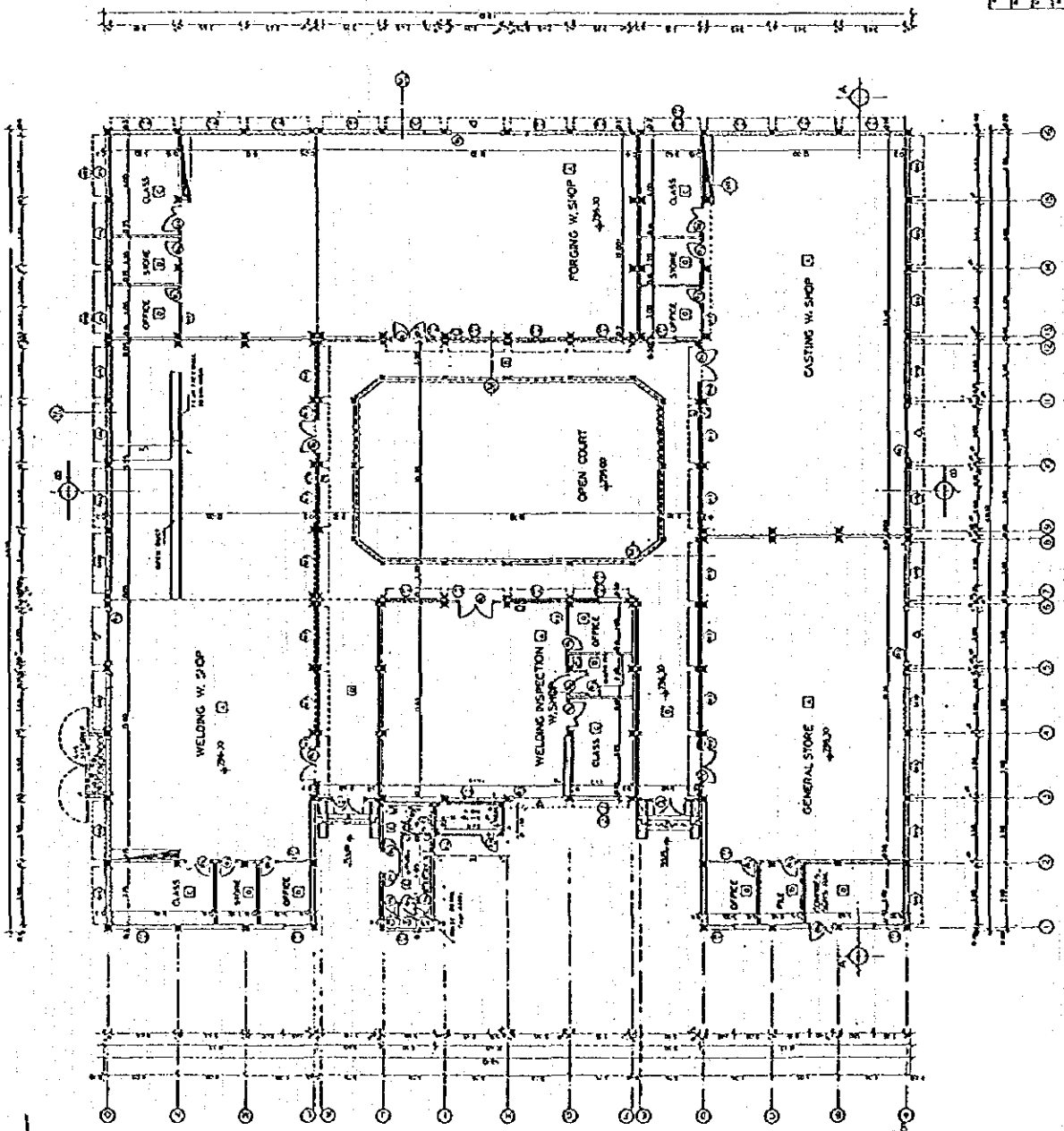
- LEGEND
- △ - HEIGHT OF WORKING
 - - CLOUD AND PARTIAL
 - - WINDOWS OPENING
 - - DOORS OPENING
 - - FINISHES

PROJECT: JAMES AL. SAMPSON
 ARCHITECT: THE SPECIALIZED WORKS
 INSTITUTE
 ADDRESS: 117 SOUTH WASHINGTON STREET
 CITY: WASHINGTON, D.C.
 DATE: 11/19/58
 DRAWN BY: JAMES AL. SAMPSON
 CHECKED BY: JAMES AL. SAMPSON
 SCALE: AS SHOWN
 SHEET NO. 1 OF 1



Project No.	1000	Client	THE SPECIALIZED TRAINING
Architect	AMMOU, AL-SAYED & ASSOCIATES	Address	1000 V.T.C.
Scale	1/100	Date	11/1973
Title		NORTHEN WORKS ELEVATIONS	
Sheet No.		A-3	

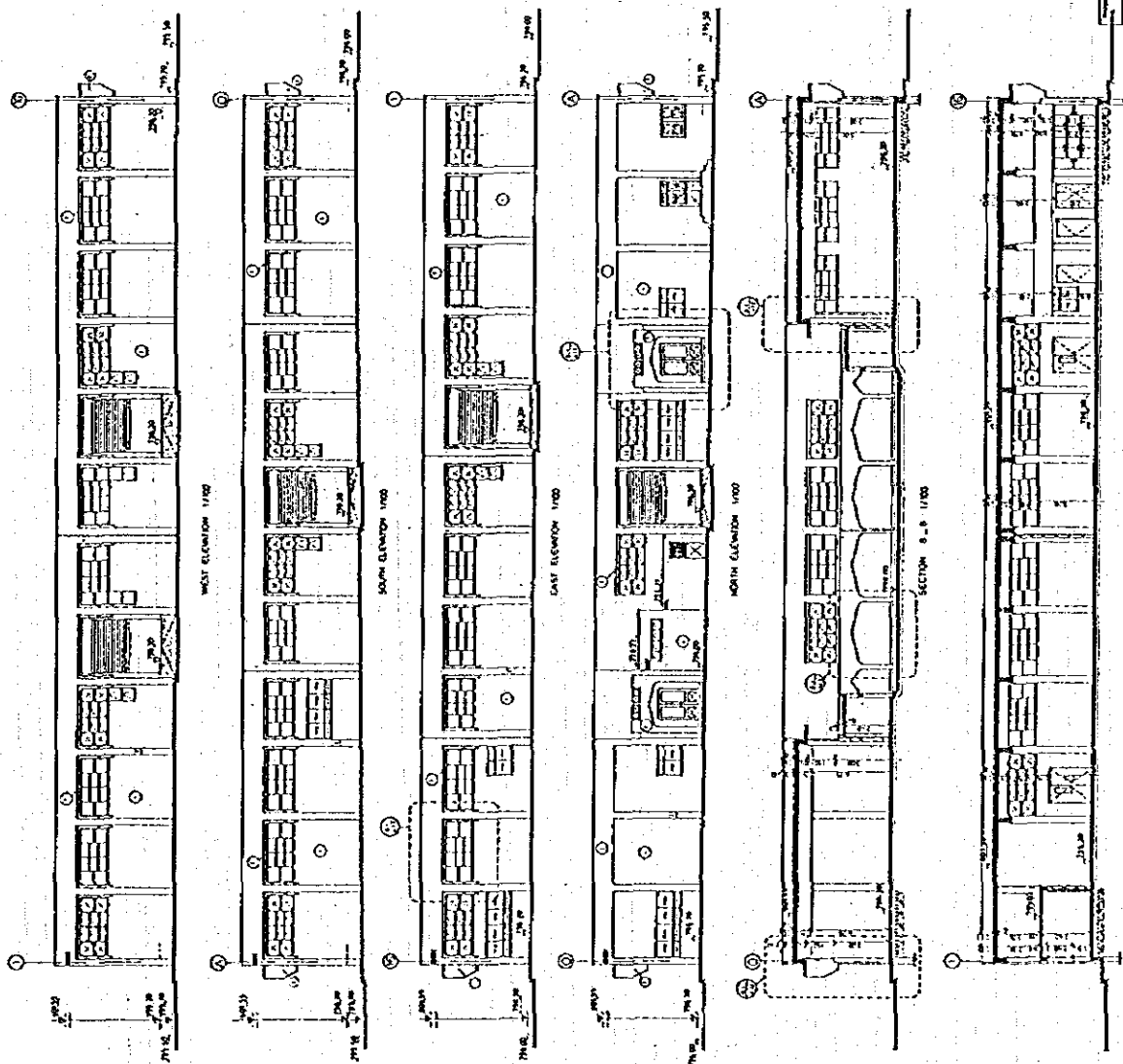
These elevations are for information only. They are not to be used for construction. All dimensions are in meters. (Note: 1 meter = 3.28 feet.)



FINISH SCHEDULES

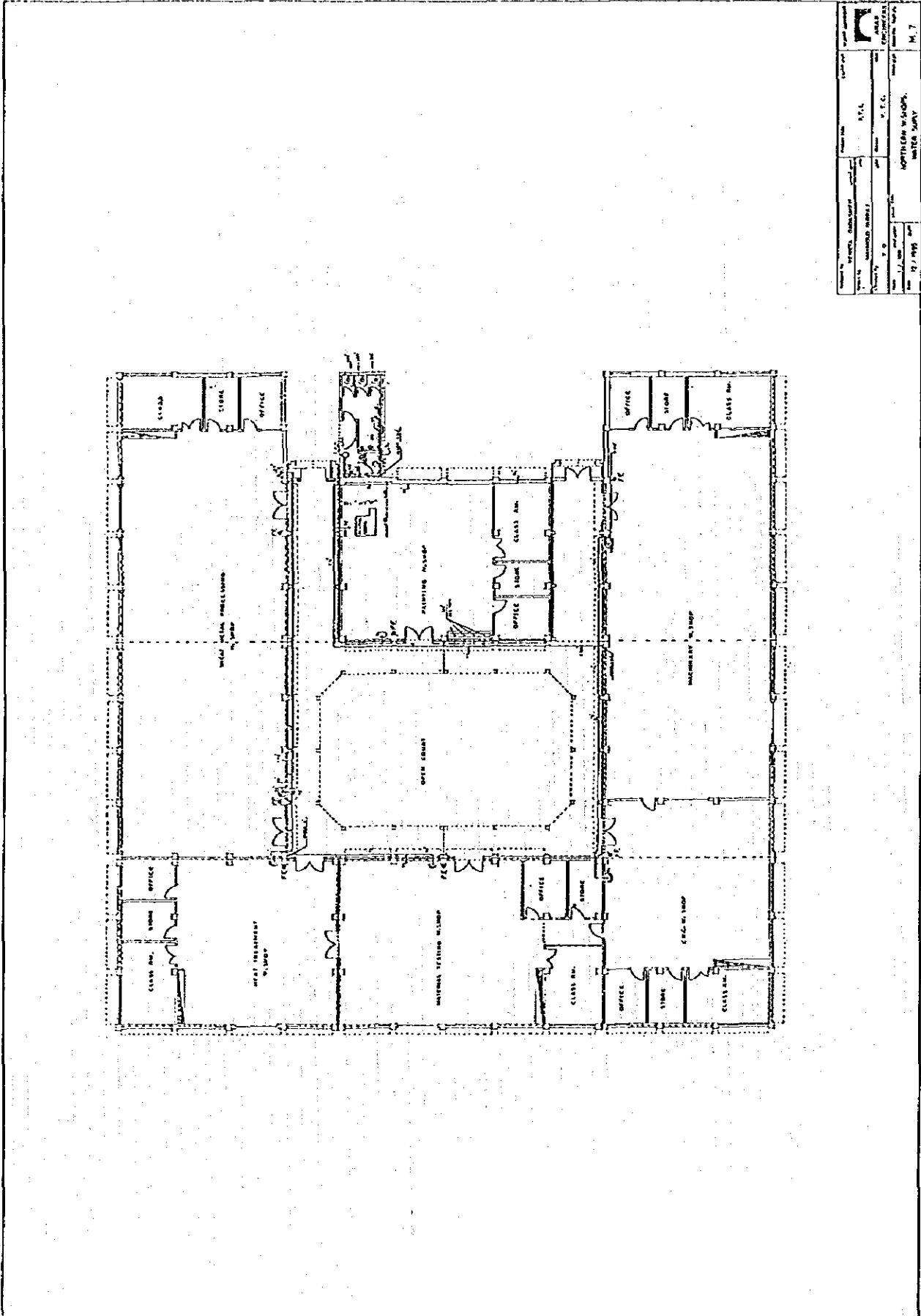
NO.	DESCRIPTION	QTY.	UNIT	PRICE	TOTAL
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

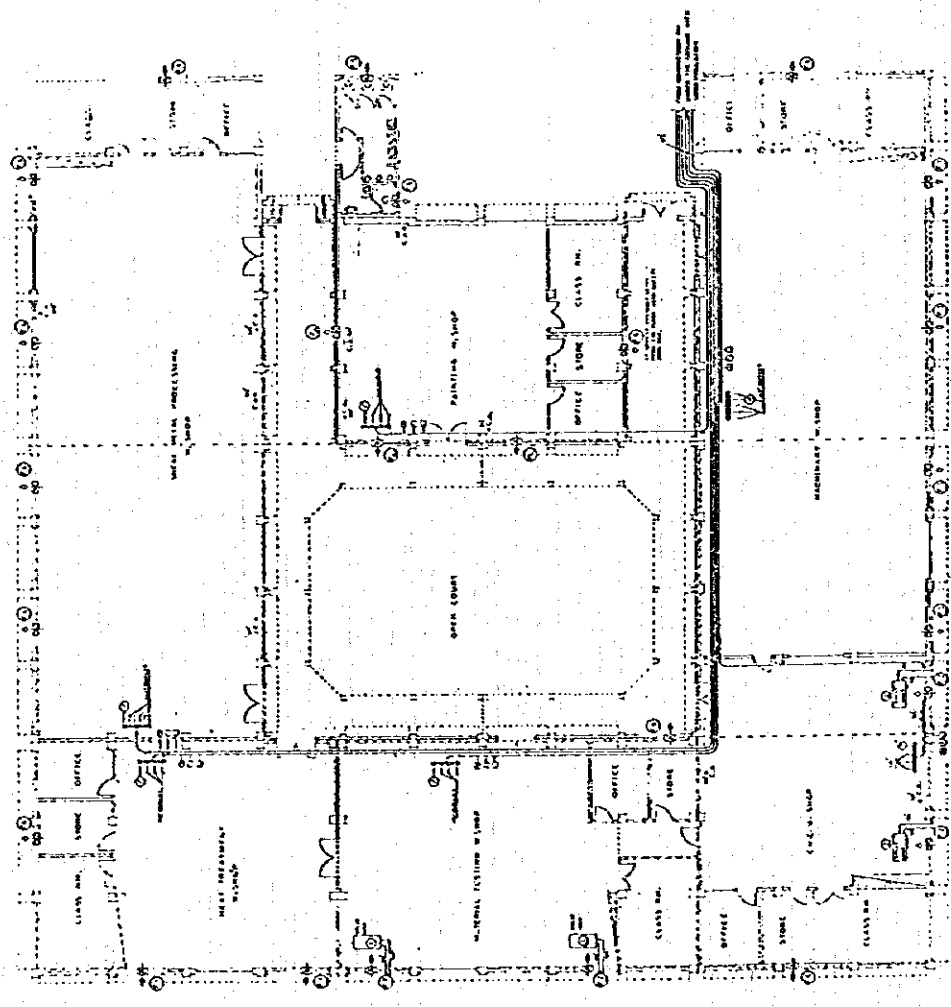
Project No. _____
 Architect _____
THE SPECIALLY TRAINING INSTITUTE
 1700 ...
 SOUTHERN W SHOPS
 GROUND FLOOR PLAN
 A.11



DESIGNED BY	CHARLES A. WOOD	DATE	1948
DRAWN BY	CHARLES A. WOOD	SCALE	1/4" = 1'-0"
CHECKED BY	V. T. C.	PROJECT	THE SPECIFIC TRAINING INSTITUTE
NO.	1100	DATE	1948
SCHOOL OF ENGINEERING & ARCHITECTURE			
UNIVERSITY OF MICHIGAN			
ANN ARBOR, MICHIGAN			
A. 12			

1. Finish indicated on elevations is for exterior only.
 2. Details are indicated on elevations.
 3. See specifications for the complete design.





ALL CONDITIONS SUBJECT TO CHANGE

NO.	DATE	REVISION	BY	CHKD.
1	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
2	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
3	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
4	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
5	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
6	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
7	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
8	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
9	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
10	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.

Note: The Air Conditioning system shall be of the type to be installed in the building. The contractor shall be responsible for the installation of the system in the building.

CONSTRUCTION

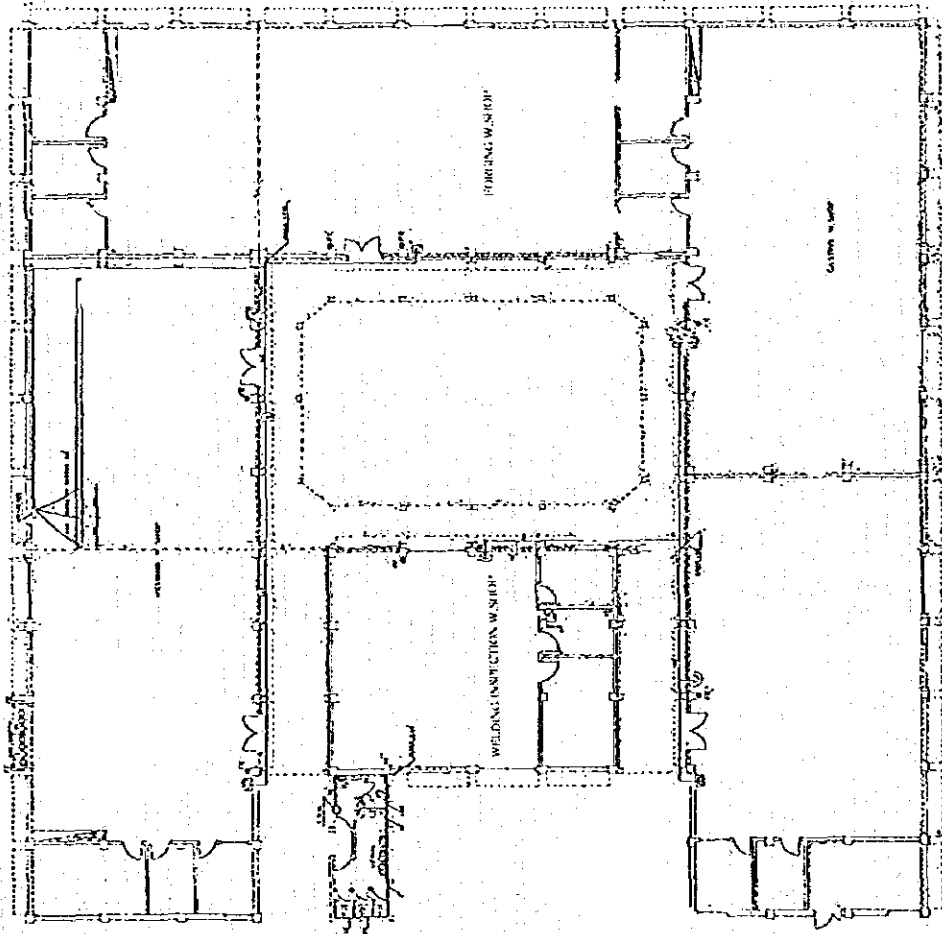
NO.	DATE	REVISION	BY	CHKD.
1	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
2	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
3	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
4	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
5	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
6	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
7	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
8	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
9	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.
10	11/15/51	AS SHOWN	W. J. H. S.	W. J. H. S.

CONTRACTOR TO BE RESPONSIBLE FOR THE INSTALLATION OF THE AIR CONDITIONING SYSTEM IN THE BUILDING.

NOTE: ALL THE WORK SHOWN ON THIS PLAN IS TO BE DONE IN ACCORDANCE WITH THE REQUIREMENTS OF THE CITY OF NEW YORK AND THE STATE OF NEW YORK. THE CONTRACTOR SHALL BE RESPONSIBLE FOR THE OBTAINING OF ALL NECESSARY PERMITS AND APPROVALS FROM THE CITY AND STATE OFFICIALS.

NORTHERN W. SHOPS 17.00

PROJECT NO.	VEGETA DRAINAGE	DATE	5.7.51
CLIENT	GENERAL M. INDUSTRY	SCALE	1" = 10'
DESIGNER	V. T. C.	DATE	5.7.51
CHECKED	V. T. C.	DATE	5.7.51
APPROVED	V. T. C.	DATE	5.7.51
PROJECT LOCATION: GENERAL M. INDUSTRY, 1000 W. 100th St., M. B. COUNTY, N. Y.			



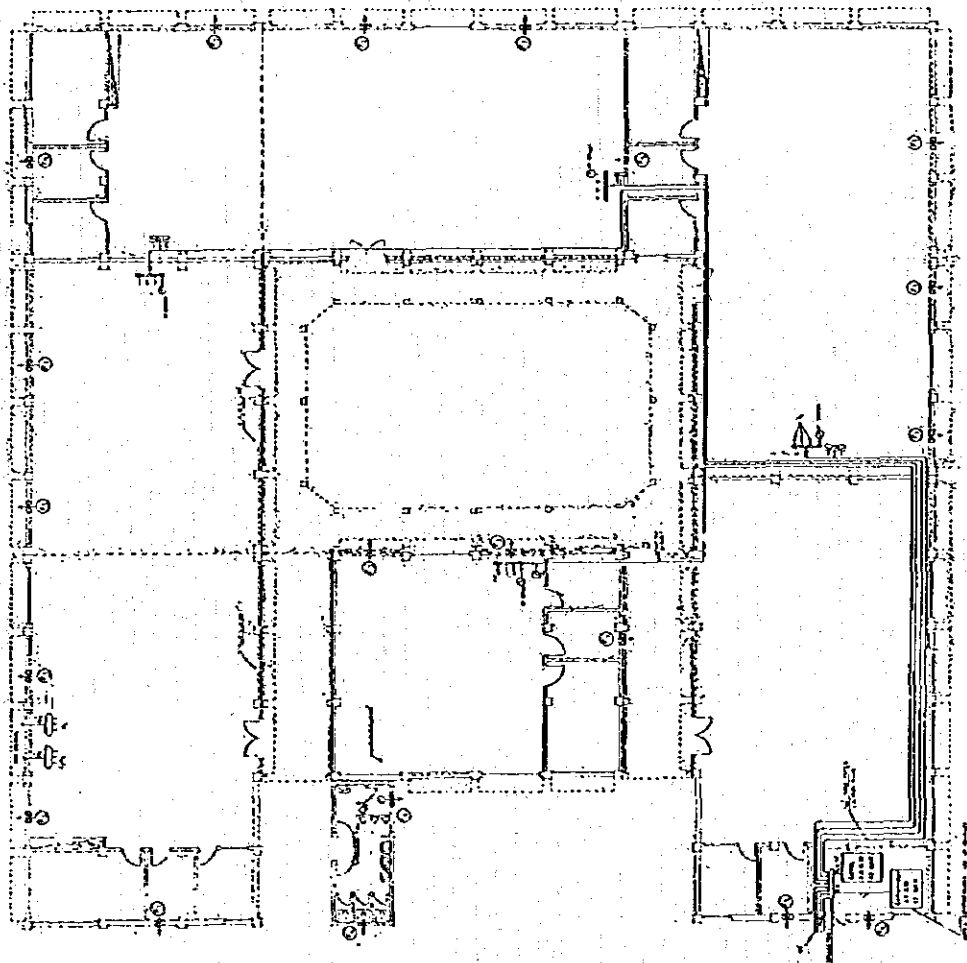
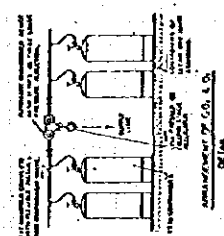
- LEGEND
- OLD WELLS MARK
 - - - NEW WELLS MARK
 - C.W.M.
 - C.W.M. WITH SQUARE
 - C.W.M. WITH CIRCUMFERENCE

Project No.	1000	Project Name	WELLS MARK
Sheet No.	1000	Scale	1/4" = 1'-0"
Author	J. G. ...	Checked	J. G. ...
Drawn	J. G. ...	Date	...

FIXTURE SCHEDULE

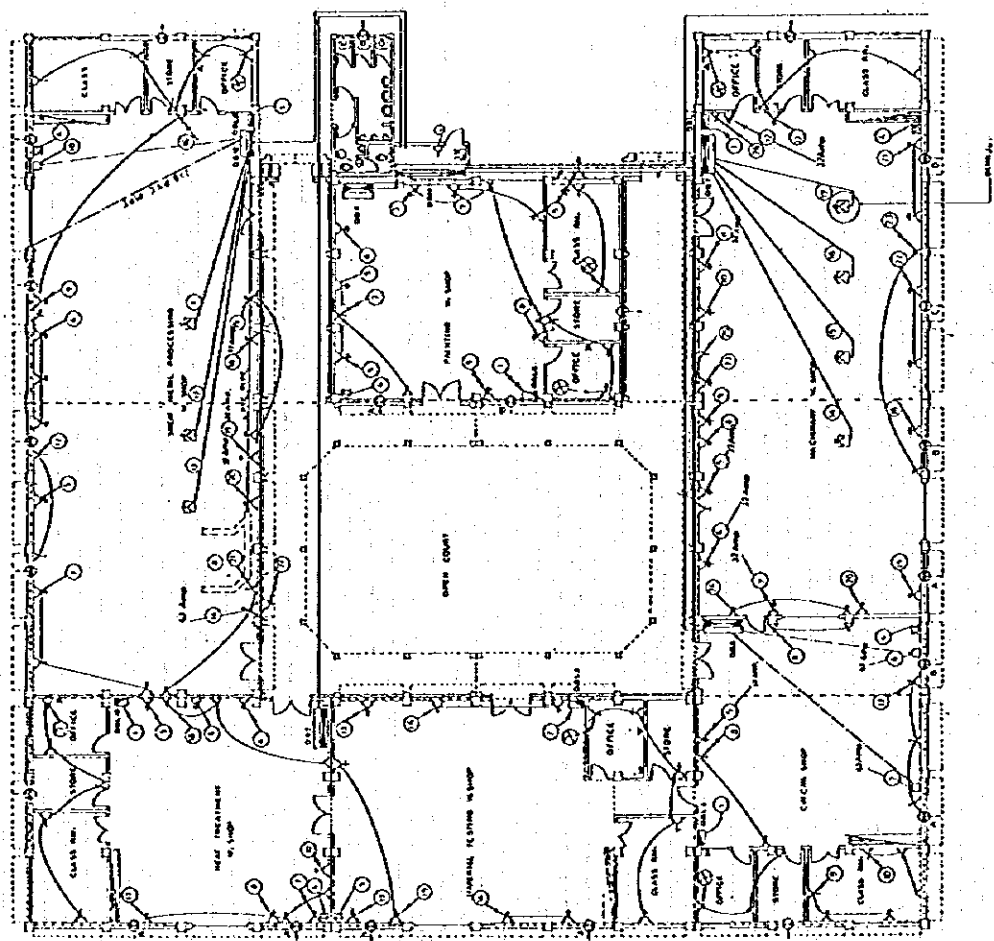
No.	Quantity	Description	Notes
1	1	Plaster	
2	1	Plaster	
3	1	Plaster	
4	1	Plaster	
5	1	Plaster	
6	1	Plaster	
7	1	Plaster	
8	1	Plaster	
9	1	Plaster	
10	1	Plaster	
11	1	Plaster	
12	1	Plaster	
13	1	Plaster	
14	1	Plaster	
15	1	Plaster	
16	1	Plaster	
17	1	Plaster	
18	1	Plaster	
19	1	Plaster	
20	1	Plaster	
21	1	Plaster	
22	1	Plaster	
23	1	Plaster	
24	1	Plaster	
25	1	Plaster	
26	1	Plaster	
27	1	Plaster	
28	1	Plaster	
29	1	Plaster	
30	1	Plaster	
31	1	Plaster	
32	1	Plaster	
33	1	Plaster	
34	1	Plaster	
35	1	Plaster	
36	1	Plaster	
37	1	Plaster	
38	1	Plaster	
39	1	Plaster	
40	1	Plaster	
41	1	Plaster	
42	1	Plaster	
43	1	Plaster	
44	1	Plaster	
45	1	Plaster	
46	1	Plaster	
47	1	Plaster	
48	1	Plaster	
49	1	Plaster	
50	1	Plaster	
51	1	Plaster	
52	1	Plaster	
53	1	Plaster	
54	1	Plaster	
55	1	Plaster	
56	1	Plaster	
57	1	Plaster	
58	1	Plaster	
59	1	Plaster	
60	1	Plaster	
61	1	Plaster	
62	1	Plaster	
63	1	Plaster	
64	1	Plaster	
65	1	Plaster	
66	1	Plaster	
67	1	Plaster	
68	1	Plaster	
69	1	Plaster	
70	1	Plaster	
71	1	Plaster	
72	1	Plaster	
73	1	Plaster	
74	1	Plaster	
75	1	Plaster	
76	1	Plaster	
77	1	Plaster	
78	1	Plaster	
79	1	Plaster	
80	1	Plaster	
81	1	Plaster	
82	1	Plaster	
83	1	Plaster	
84	1	Plaster	
85	1	Plaster	
86	1	Plaster	
87	1	Plaster	
88	1	Plaster	
89	1	Plaster	
90	1	Plaster	
91	1	Plaster	
92	1	Plaster	
93	1	Plaster	
94	1	Plaster	
95	1	Plaster	
96	1	Plaster	
97	1	Plaster	
98	1	Plaster	
99	1	Plaster	
100	1	Plaster	

- 1. Plaster
- 2. Plaster
- 3. Plaster
- 4. Plaster
- 5. Plaster
- 6. Plaster
- 7. Plaster
- 8. Plaster
- 9. Plaster
- 10. Plaster
- 11. Plaster
- 12. Plaster
- 13. Plaster
- 14. Plaster
- 15. Plaster
- 16. Plaster
- 17. Plaster
- 18. Plaster
- 19. Plaster
- 20. Plaster
- 21. Plaster
- 22. Plaster
- 23. Plaster
- 24. Plaster
- 25. Plaster
- 26. Plaster
- 27. Plaster
- 28. Plaster
- 29. Plaster
- 30. Plaster
- 31. Plaster
- 32. Plaster
- 33. Plaster
- 34. Plaster
- 35. Plaster
- 36. Plaster
- 37. Plaster
- 38. Plaster
- 39. Plaster
- 40. Plaster
- 41. Plaster
- 42. Plaster
- 43. Plaster
- 44. Plaster
- 45. Plaster
- 46. Plaster
- 47. Plaster
- 48. Plaster
- 49. Plaster
- 50. Plaster
- 51. Plaster
- 52. Plaster
- 53. Plaster
- 54. Plaster
- 55. Plaster
- 56. Plaster
- 57. Plaster
- 58. Plaster
- 59. Plaster
- 60. Plaster
- 61. Plaster
- 62. Plaster
- 63. Plaster
- 64. Plaster
- 65. Plaster
- 66. Plaster
- 67. Plaster
- 68. Plaster
- 69. Plaster
- 70. Plaster
- 71. Plaster
- 72. Plaster
- 73. Plaster
- 74. Plaster
- 75. Plaster
- 76. Plaster
- 77. Plaster
- 78. Plaster
- 79. Plaster
- 80. Plaster
- 81. Plaster
- 82. Plaster
- 83. Plaster
- 84. Plaster
- 85. Plaster
- 86. Plaster
- 87. Plaster
- 88. Plaster
- 89. Plaster
- 90. Plaster
- 91. Plaster
- 92. Plaster
- 93. Plaster
- 94. Plaster
- 95. Plaster
- 96. Plaster
- 97. Plaster
- 98. Plaster
- 99. Plaster
- 100. Plaster



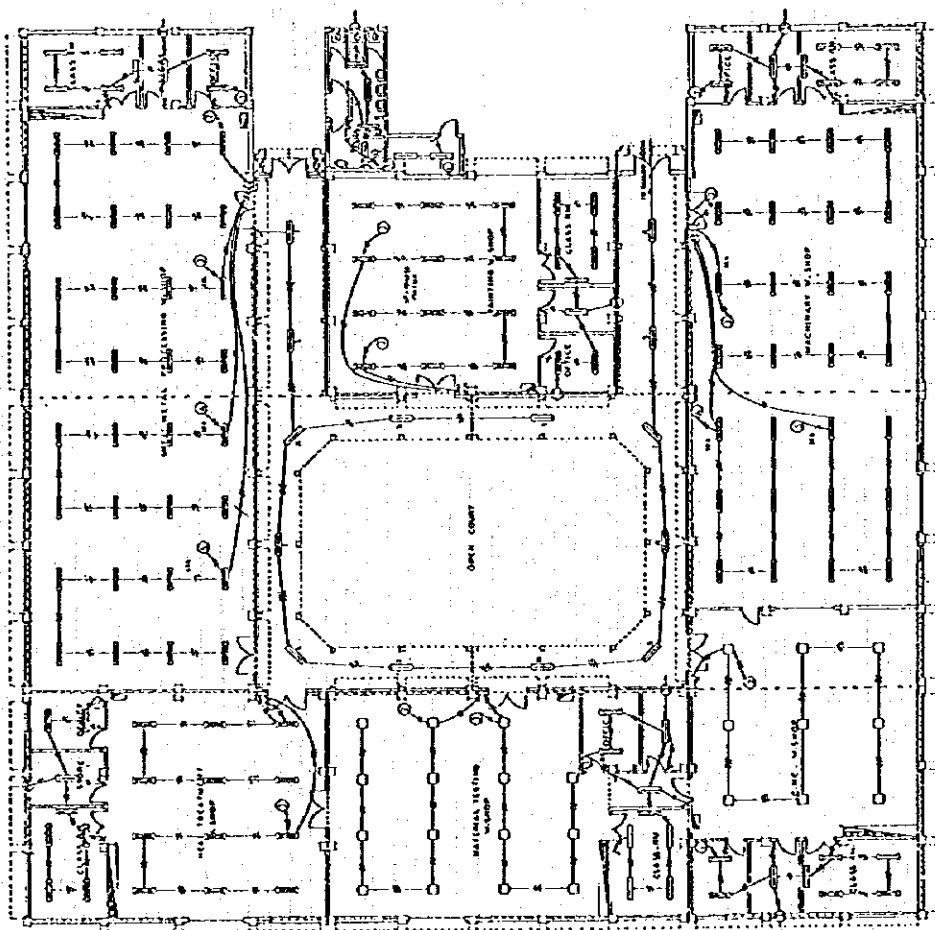
Project No.	1000
Sheet No.	1000
Scale	1/4" = 1'-0"
Date	9/1915
Prepared by	COMPANIES AND ARCHITECTS AND ENGINEERS
Checked by	
Approved by	

SOUTHERN W. SHOPS

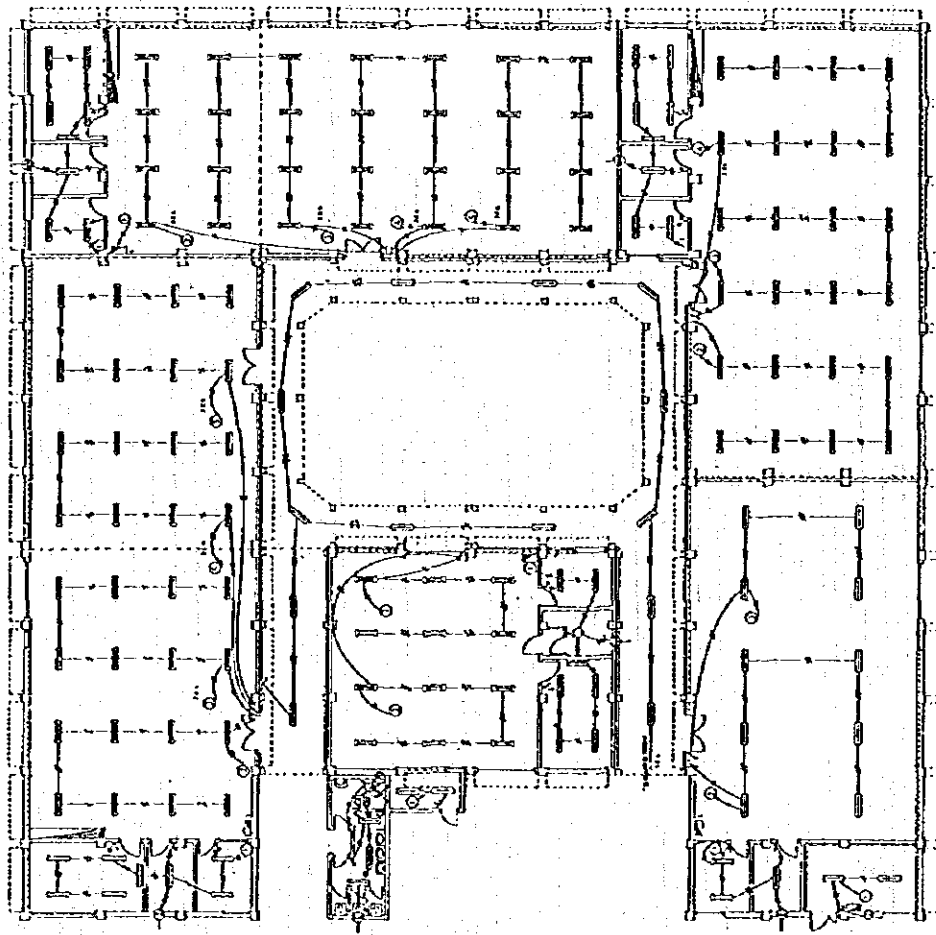


NORTHERN WORKSHOPS PLAN 1/100
 SOCKET OUTLET.

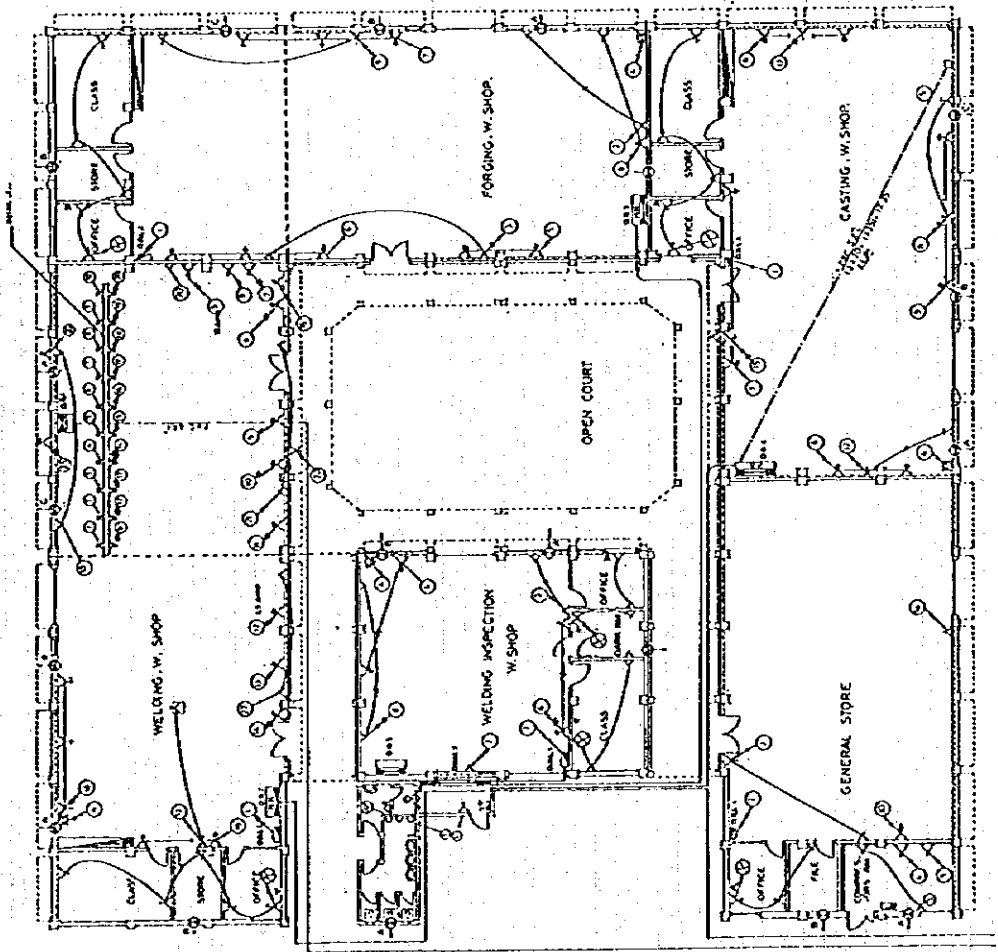
Drawn by	TRISLER AND JAMES	Scale	As Shown
Checked by	MAFAY MARAO	Project No.	5-11
Drawn by	T.C.	Project	V.T.C.
Drawn by	L.O.D.	Project	ADJUSTING OF STAGES IN SOCKET OUTLET
Drawn by	D.P.H.M.	Project	
			E-7



Project Name	5-7-1
Client	V. T. C.
Location	NORTHERN WORK SHOP
City	ALBANY
State	V. T. C.
Scale	1/8" = 1'-0"
Author	E-6A



Project Title	Shop, Machine	Scale	1/8" = 1'-0"
Client	WALKER & BROWN	Architect	S. T. I.
Room		Contractor	V. I. C.
Sheet No.	17-45	Project Name	SOUTHERN WORKSHOP
		Subject	LIGHTING
		Sheet No.	E-3



SOUTHERN W. SHOP. (SOCKETS) 1/100

Project No.	S.T.I.	Scale	AS SHOWN
Client	V.C.T.	Sheet No.	6-10
Contract No.	SOUTHERN W. SHOP (SOCKETS)	Sheet Title	
Date	11/10/50	Drawn by	
Checked by		Approved by	

付属資料 3. R/D署名についての新聞記事

TRANSLATION

Newspaper: AL--ARAI
April 8, 1997
Amman, Jordan

SIGNING AN AGREEMENT FOR ESTABLISHING "SPECIALIZED TRAINING INSTITUTE"

= Amman= An agreement was signed in VTC headquarters for establishing "Specialized Training Institute" for VTC to be financed by Government of Japan and World bank.

The agreement was signed by Engineer Ali Nasrallah, Director General of VTC on behalf of Government of Jordan, and by the Director of Overseas Cooperation Division of Ministry of Labour, Mr. Osamu Iguchi on half be of Government of Japan.

JICA Implementation Mission reached Jordan, five experts including Japanese training experts in metal industries.

JICA Residential Representative, Mr. Takeshi Komori and VTC concerned directors attended the signing ceremony. This Japanese mission comes after series missions and discussions through the last two years between both sides, VTC and JICA. It comes after a visit of Jordanian delegation headed by Director General of VTC to Japan last March concerning this Project.

It was agreed for identifying the fields of cooperation between two sides and the necessity for this Project to Jordanian labour market. The Japanese mission discussed the agreement articles and visited some of VTC training centers and institutes to know about Jordanian training system. They visited also some companies of private sector which are dealing with metal industries and they will be beneficial of the outcomes of this project.

Main objective of this project is to train the needed manpower for metal industries sector.

This institute is distinguished from other centers of VTC with its developed and Hi-Tech equipment for new occupations and its training ability for high occupational levels.

JICA on behalf of Government of Japan will finance this project as donation, and will equip this institute with amount more than 2,000,000J.D. and provide VTC with six Japanese experts in Vocational Training in metal industries for five years and other experts for different periods, also the engineers and instructors of the institute not less than 22 employees will be sent to Japan for training .

VTC will provide the land, building and its facilities for the project and take necessary measures to ensure that the self-reliant operations of the project will be sustained and to provide it with Jordanian counterpart to work with Japanese experts.

The building area is about 6,000 square meters and the capacity is about 765 trainees per year, with 52 employees, 25 of them are technical staff.

The first training upgrading course will be conducted in April 1999.

The world Bank will finance 50 % of building cost and to equip forging and casting workshops.

Estimated cost of the project is about 4,071 million J.D.

It was agreed to form a joint coordinating committee from both sides, members of the Jordanian side are : General Director of VTC, Assistant Director General for the institutes, Consultant for Director General for Technical Affairs, Directors of Planning and Procurement, Principal of the Institute, two training coordinators and occupational safety & training supervisor, Members of Japanese side are : the residential representative of JICA in Jordan, chief advisor, coordinator and experts.

This agreement will start in next October.

TRANSLATION

Newspaper: AL-DUSTUR

April 28, 1997

Amman, Jordan

SIGNING AN AGREEMENT FOR ESTABLISHING "SPECIALIZED TRAINING INSTITUTE"

Amman-Al-Dustur-- An agreement was signed in VTC headquarters for establishing 'Specialized Training Institute' for VTC to be financed by Government of Japan.

The agreement was signed by Engineer Ali Nasrallah, Director General of VTC on behalf of Government of Jordan, and by the Director of Overseas Cooperation Division of Ministry of Labour, Mr. Osamu Iguchi on half be of Government of Japan.

JICA Implementation Mission reached Jordan, five experts including Japanese training experts in metal industries.

JICA Residential Representative, Mr. Takeshi Komori and VTC concerned directors attended the signing ceremony. This Japanese mission comes after series missions and discussions through the last two years between both sides, VTC and JICA. It comes after a visit of Jordanian delegation headed by Director General of VTC to Japan last March concerning this Project.

It was agreed for identifying the fields of cooperation between two sides and the necessity for this Project to Jordanian labour market. The Japanese mission discussed the agreement articles and visited some of VTC training centers and institutes to know about Jordanian training system. They visited also some companies of private sector which are dealing with metal industries and they will be beneficial of the outcomes of this project.



توقيع اتفاقية إنشاء معهد للتدريب على الصناعات المعدنية ١٠٠ مليون دينار الكلفة الاجمالية و ١٠٠ مليون المساهمة اليابانية

٥٢ موظفا منهم ٢٥ موظفا فنيا. ومن المتوقع قبول اول مجموعة من المتدربين لبرامج رفع الكفاءة الفنية للعاملين في القطاع الصناعي في شهر نيسان ١٩٩٩. ويساهم البنك الدولي بتحويل ٥٠٪ من تكلفة البناء وتجهيز مشغليين في العهد وقعا مشغل السكب والتشكيل والضغط. وتبلغ كلفة المشروع الاجمالية حوالي ١٠٠ مليون دينار تساهم اليابان بحوالي ١٠٠ مليون دينار منها بنسبة ٤٤٪ والبنك الدولي بحوالي ١٠٠ مليون بنسبة ٢٠٪. كما تم الاتفاق على تشكيل لجنة فنية للتسيق بخصوص تنفيذ بنود الاتفاقية وتضم في عضويتها عن الجانب الاردني غطوقة مدير عام المؤسسة ورئيسا وعضوية كل من مساعد المدير العام للشؤون ومستشار المدير العام للشؤون الفنية ومدراء التخطيط واللوازم ومدير المعهد ومنسق التدريب والمختصين ومشرف التدريب والسلامة في العهد. وعن الجانب الياباني ممثل مكتب جايبكا في عمان ومستشار المعهد المقدم في عمان ومنسق لتعاون وخبراء فنيين في مجالات التخصص يتم تحديدهم فيما بعد. ومن المقرر ان يبدأ العمل بالاتفاقية مطلع تشرين الاول القادم.

ويهدف هذا العهد لاعداد القوى العاملة للدرجة التي تتلاءم واحتياجات قطاع الصناعات المعدنية. ويهدف عن غيره من مراكز ومعاهد التدريب المهني الاخرى بتوجيه تجهيزاته المتطورة وتخصصاته الجديدة، وامكانية عقد دورات تدريبية لتقنيات مهنية اعلى. وتساهم الحكومة اليابانية ممثلة في المنظمة اليابانية للتعاون الدولي جايبكا (JICA) في تمويل هذا المشروع كمشروعات في تقديم الاجرة والمعدات اللازمة للمعهد والتي تغدر بما يزيد عن مليوني دينار متحة. وتزويد مؤسسة التدريب المهني بستة خبراء يابانيين متخصصين في التدريب المهني في مجال الصناعات المعدنية لمدة خمس سنوات وخبراء اخرين لدم مختلفة. وايضا جميع كوابر العهد الفنية في دورات تدريبية الى اليابان وبما لا يقل عن ٢٢ مهندسا ومدربا. وتلتزم مؤسسة التدريب المهني بتوفير الارض والايقية والمرافق اللازمة لانفاة المشروع واتخاذ الاجراءات اللازمة لتسليم العهد الاستثمارية الذاتية لتشغيل العهد وتوفير نظراء اردنيين للعمل مع الخبراء اليابانيين. وتبلغ مساحة الابنية ١٠٠ متر مربع وطاقته الاستيعابية ٧٦٥ متدربا ومدربة وسيعمل في العهد

عمان - السراي - وقعت مؤسسة التدريب المهني مؤخرا على اتفاقية لانشاء معهد للتدريب على الصناعات المعدنية لحساب مؤسسة التدريب المهني بتحويل من الحكومة اليابانية والبنك الدولي. ووقع الاتفاقية عن الجانب الاردني المهندس علي نصر الله مدير عام المؤسسة بعد اقرارها من قبل مجلس الوزراء وعن الجانب الياباني رئيس قسم التعاون الدولي في وزارة العمل اليابانية، الذي وصل الى عمان على رأس وفد فني مكون من خمسة خبراء في مجال التدريب على الصناعات المعدنية. وتأتي هذه الزيارة الختامية استكمالاً للمباحثات الجارية منذ عامين بين الجهات الاردنية ممثلة بالمؤسسة والجهات اليابانية ممثلة في الوكالة اليابانية للتعاون الدولي جايبكا. واجرت اللجنة اليابانية خلال الزيارة مناقشات حول بنود الاتفاقية الخاصة بانشاء العهد بالاضافة لزيارة مراكز ومعاهد المؤسسة بهدف الاطلاع على التجربة الاردنية في مجال التدريب المهني واطلاعم على بعض مواقع السمعيل المتخصصة في مجال الصناعات المعدنية والتي من المتوقع ان تستفيد من الخدمات التدريبية لهذا العهد لسد احتياجاتهم من العمالة المدربة في هذا المجال.

الديار نيوز
الديار نيوز

مؤسسة التدريب المهني
1001100001 1001100001



التاريخ ١٤/٤/٢٠١١

١٠٦٦١

توقيع اتفاقية لإنشاء معهد التدريب على الصناعات المعدنية

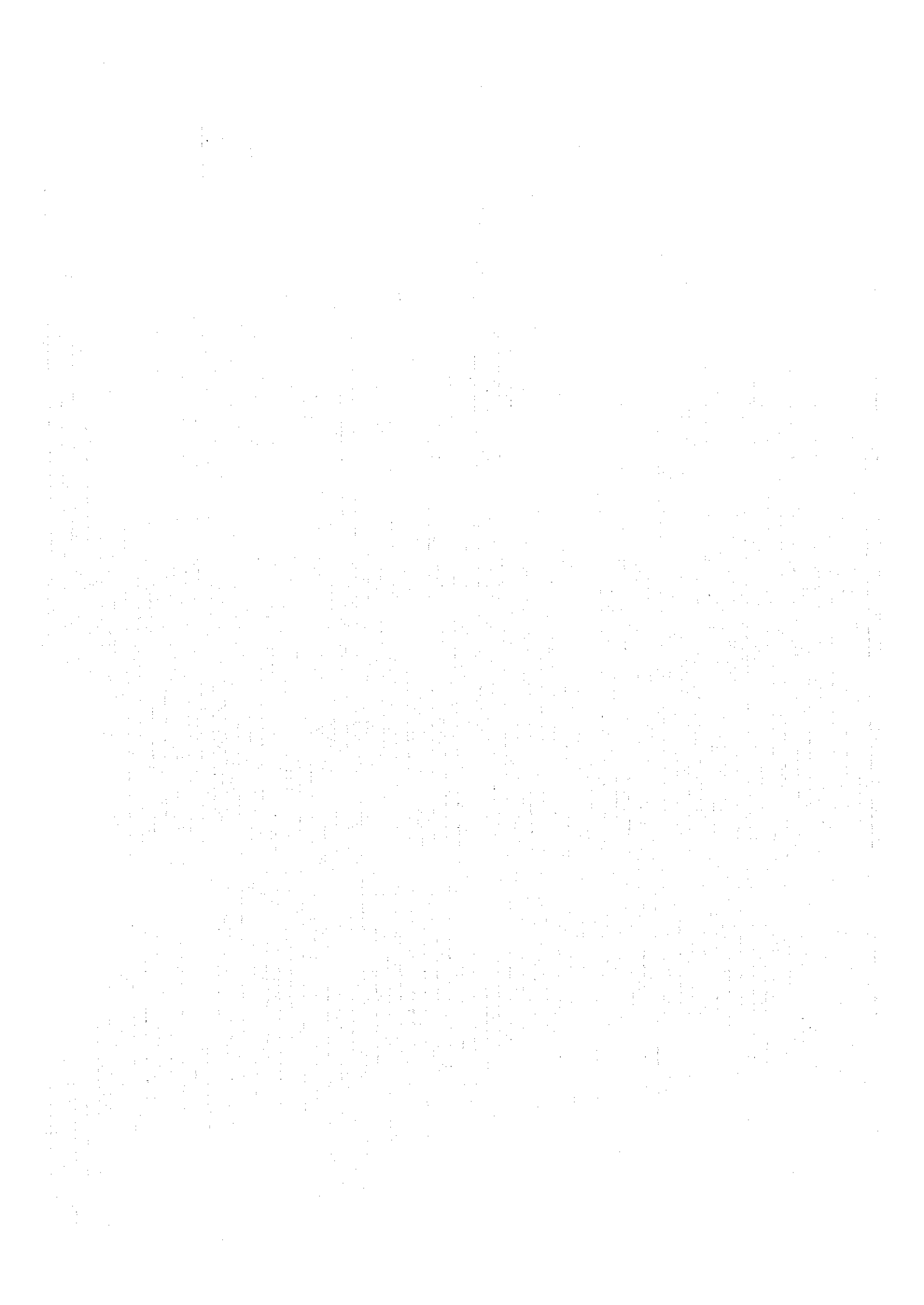
مناقشات حول بذور الاتفاقية الخاصة بإنشاء المعهد بالإضافة لزيارة مراكز ومعاهد المؤسسة بهدف الاطلاع على التجربة الأردنية في مجال التدريب المهني واطلاعهم على بعض مواقع العمل المتخصصة في مجال الصناعات المعدنية والتي من المتوقع ان تستفيد من الخدمات التدريبية لهذا المعهد لسد احتياجاتهم من العمالة المدربة في هذا المجال

زارت المؤسسة خلال الغامين السابقين بالإضافة لزيارة وقد اردني برئاسة المدير العام الى اليابان خلال شهر اذار الماضي بخصوص معهد الصناعات المعدنية. وقد تم الاتفاق على تحديد مجالات التعاون ودراسة انشاء مثل هذا المعهد لسوق العمل الأردني. وقد اجرت البعثة اليابانية

عمان - الدستور، جرى في مؤسسة التدريب المهني توقيع على اتفاقية لإنشاء معهد التدريب على الصناعات المعدنية لحساب مؤسسة التدريب المهني بتبويل من الحكومة اليابانية. وقد وقعها عن الجانب الاردني المهندس علي حصر الله مدير عام المؤسسة بعد اقرارها من قبل مجلس الوزراء وعن الجانب الياباني رئيس قسم التعاون الدولي في وزارة العمل اليابانية الذي وصل الى عمان على رأس وفد فني مكون من خمسة خبراء في مجال التدريب على الصناعات المعدنية.

وحضر مراسم التوقيع ممثل الوكالة اليابانية للتعاون الدولي في عمان (جايكا) وعدد من المدراء المخضمين في المؤسسة.

وتأتي هذه الزيارة الختامية استكمالاً للباحثات السابقة التي جرت خلال الغامين الماضيين بين الجهات الأردنية ممثلة بالمؤسسة والجهات اليابانية ممثلة في الوكالة اليابانية للتعاون الدولي (جايكا). ومن الجدير بالذكر ان هذه البعثة الفنية اليابانية الرابعة التي



JICA